

北陸自動車道
大荒戸橋（下り線）床版取替工事

参 考 図
（ 5 / 5 ）

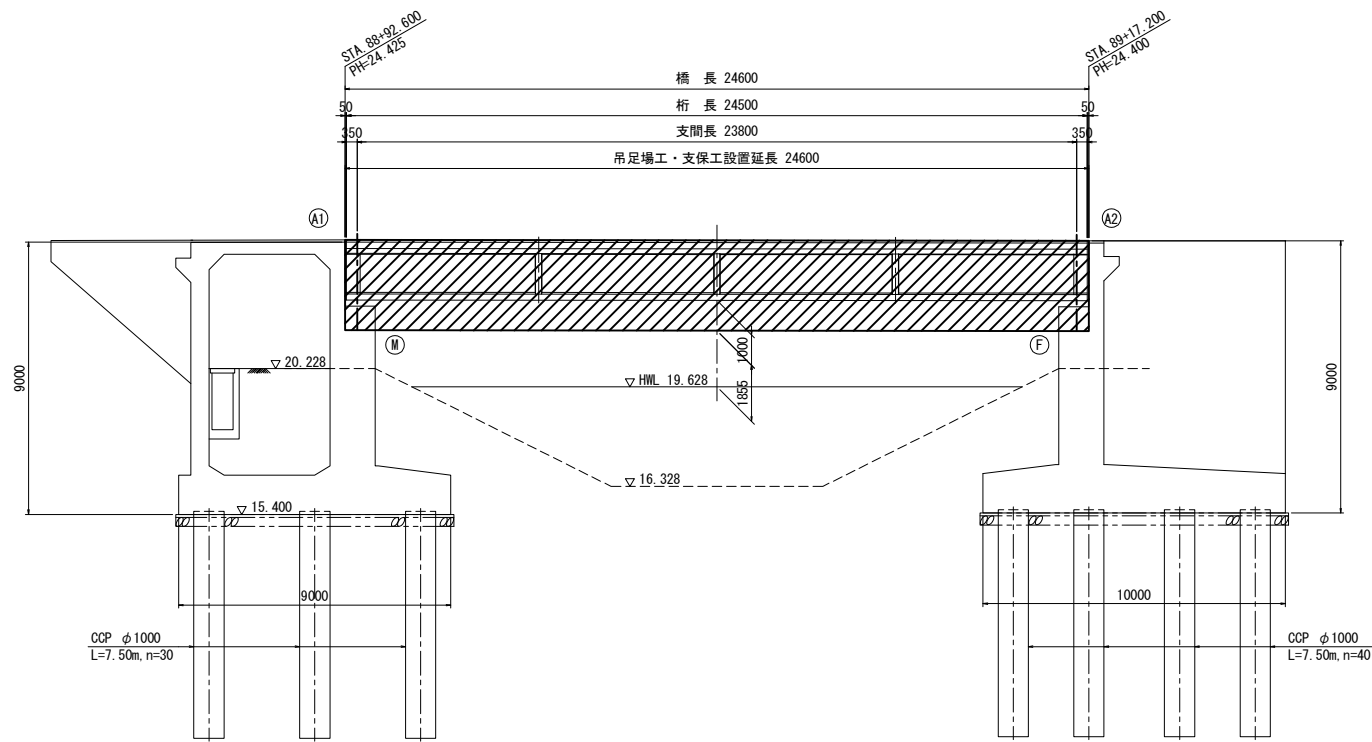
令和 6 年 9 月

東日本高速道路株式会社 新潟支社
長岡管理事務所

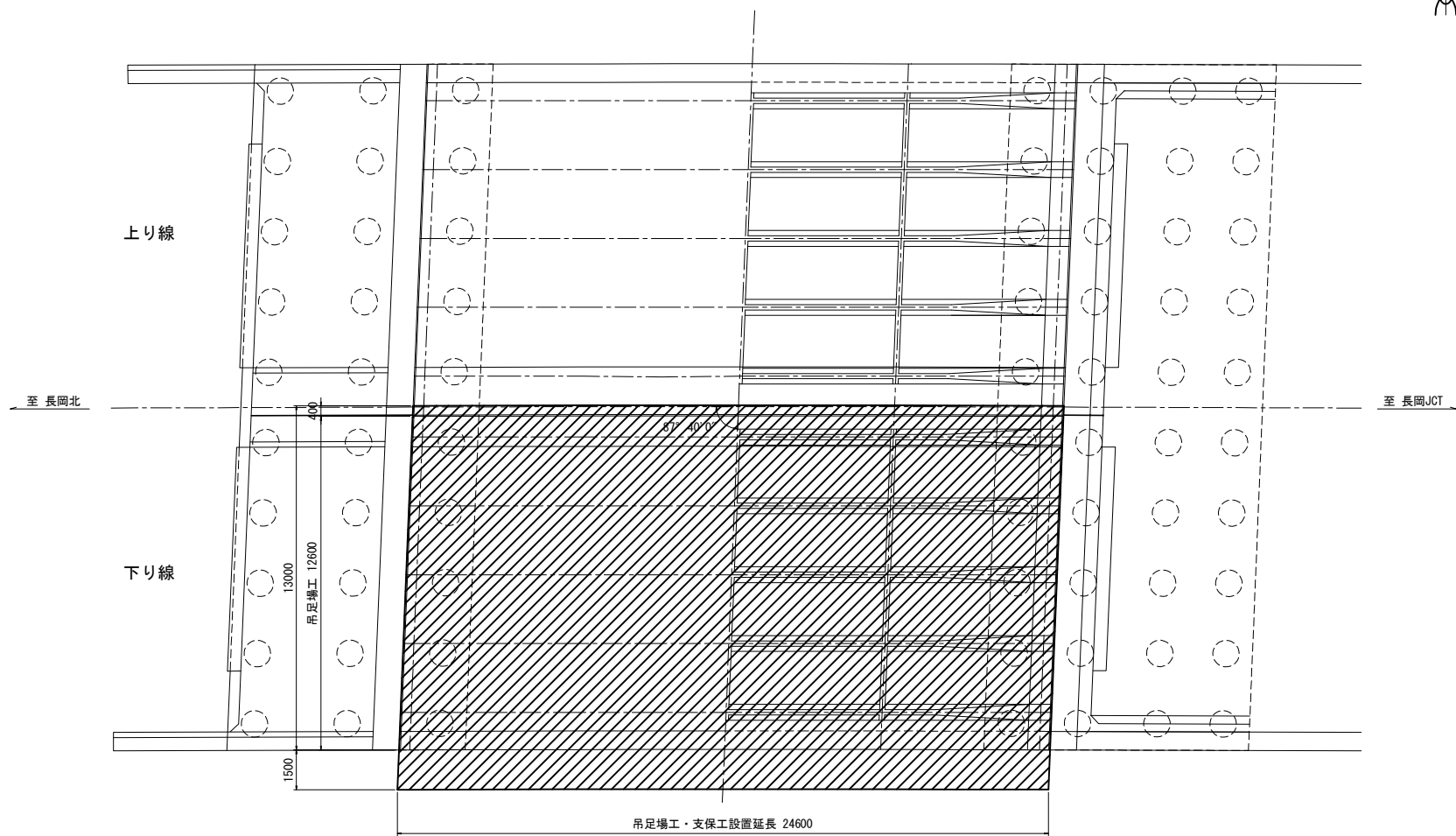
図 面 目 録（参考図）

図面番号	図 面 名 称		図面番号	図 面 名 称	
1	足場工図（参考図）		26	仮設防護柵設置器具図（2）（参考図）	
2	概略施工ステップ図（参考図）				
3	床版撤去時の機材配置図（参考図）				
4	床版打設時の機材配置図（参考図）				
5	対面通行用中央分離帯改良工（1）（参考図） 中分改良撤去横断図				
6	対面通行用中央分離帯改良工（2）（参考図） 中分改良設置横断図				
7	対面通行用中央分離帯改良工（3）（参考図） 中央分離帯拡幅改良 平面図1（1/2）				
8	対面通行用中央分離帯改良工（4）（参考図） 中央分離帯拡幅改良 平面図1（2/2）				
9	対面通行用中央分離帯改良工（5）（参考図） 中央分離帯拡幅改良 平面図2（1/2）				
10	対面通行用中央分離帯改良工（6）（参考図） 中央分離帯拡幅改良 平面図2（2/2）				
11	対面通行用中央分離帯改良工（7）（参考図） 現況復旧 平面図1（1/2）				
12	対面通行用中央分離帯改良工（8）（参考図） 現況復旧 平面図1（2/2）				
13	対面通行用中央分離帯改良工（9）（参考図） 現況復旧 平面図2（1/2）				
14	対面通行用中央分離帯改良工（10）（参考図） 現況復旧 平面図2（2/2）				
15	既設路面標示図（1）（参考図） Aランプ				
16	既設路面標示図（2）（参考図） Dランプ				
17	路面標示図（1）（参考図） Aランプ				
18	路面標示図（2）（参考図） Dランプ				
19	渡り線施工ステップ図（1/3）（参考図）				
20	渡り線施工ステップ図（2/3）（参考図）				
21	渡り線施工ステップ図（3/3）（参考図）				
22	渋滞対策工機器図（参考図）				
23	撤去・再設置工 落橋防止構造（参考図）				
24	大荒戸橋 既設通信管路図（参考図）				
25	仮設防護柵設置器具図（1）（参考図）				

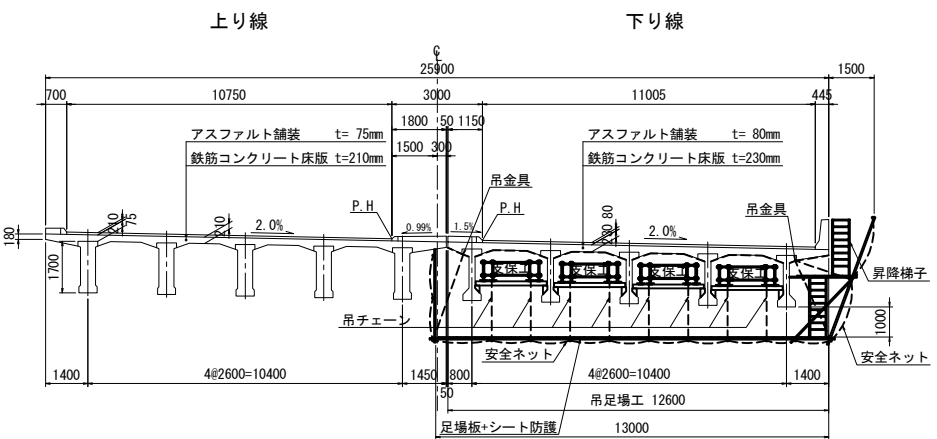
側面図 S=1:250



平面図 S=1:250

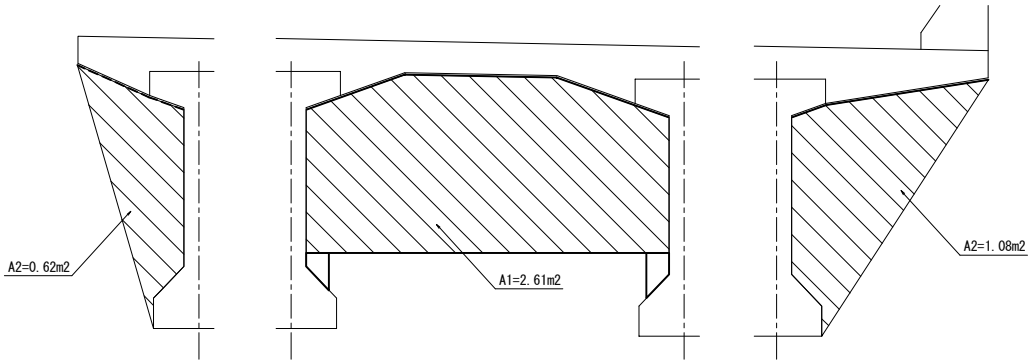
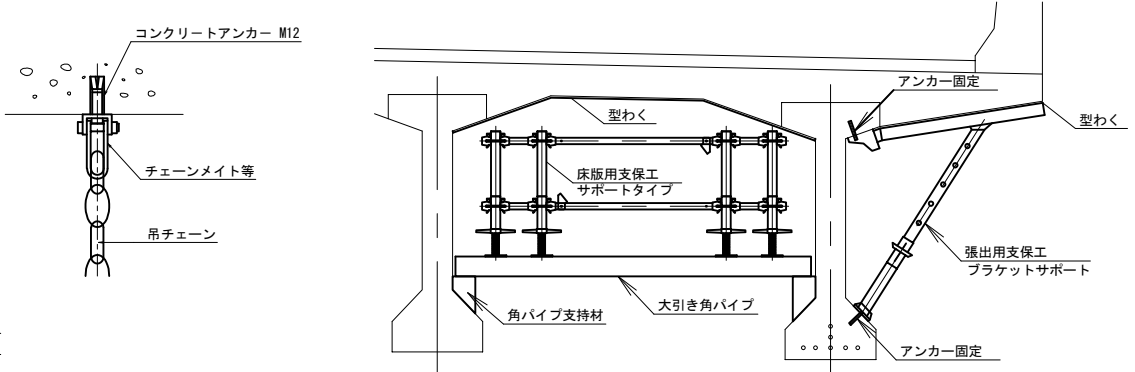


断面図 S=1:250



型わく支保工（参考） S=1:50

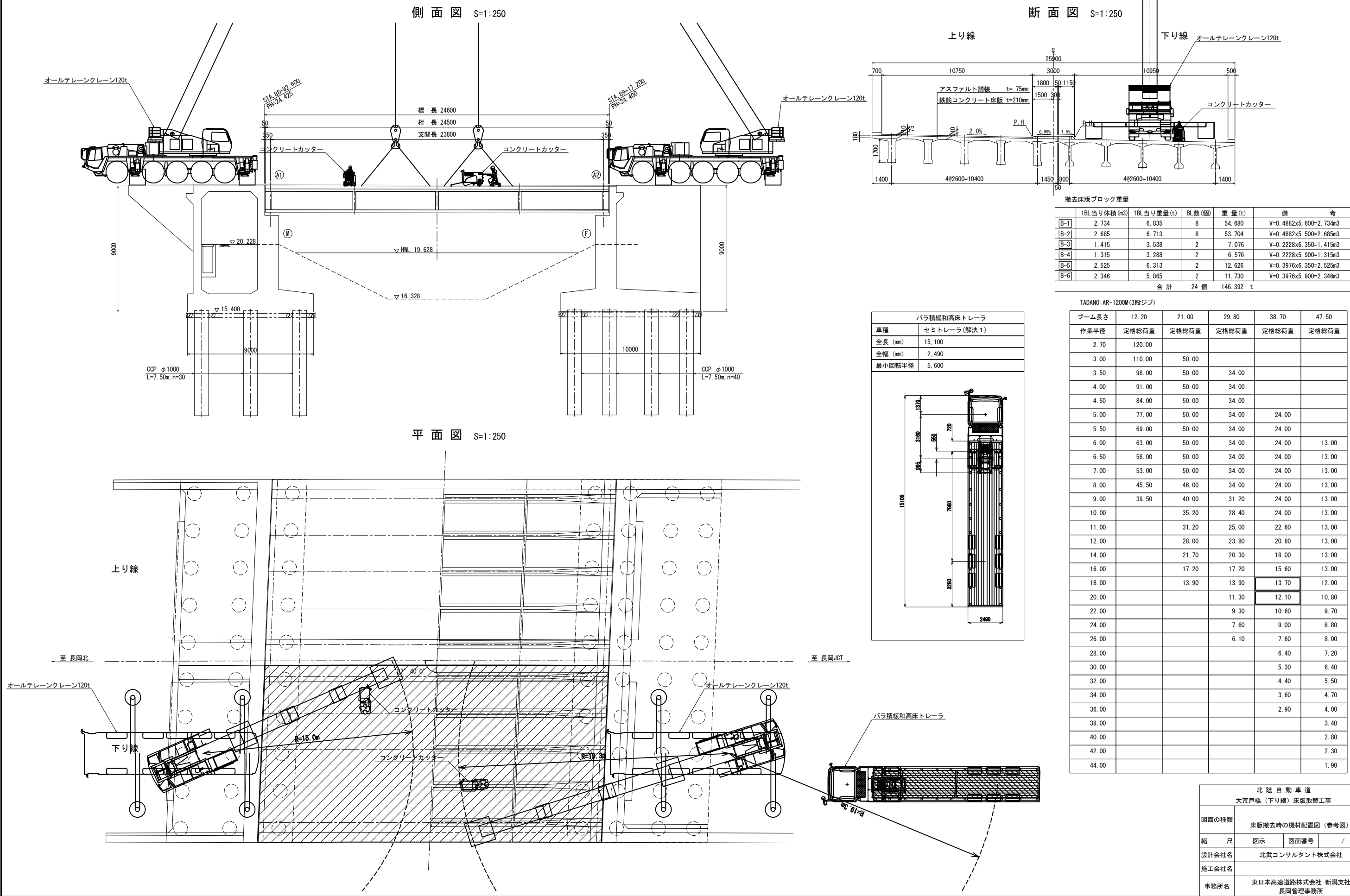
吊金具（参考） S=1:10



- 注記
1. 工事に先立ち、事前に設置対象構造物の現地計測を行った上で、寸法や取り合いを確認すること。
 2. 本図は参考図とし、諸条件を確認後に詳細検討を行うこと。
 3. 本足場は、床版コンクリートの打設や主桁補強、表面保護を行うためのものとして計画している。

工種	単位	数量		備考
		A1-A2	下り線	
吊足場工	(標準型側面)	m ²	310.0	
	(床版用)	空m ³	256.8	
	(張出用)	空m ³	41.8	
支保工	計	空m ³	298.6	

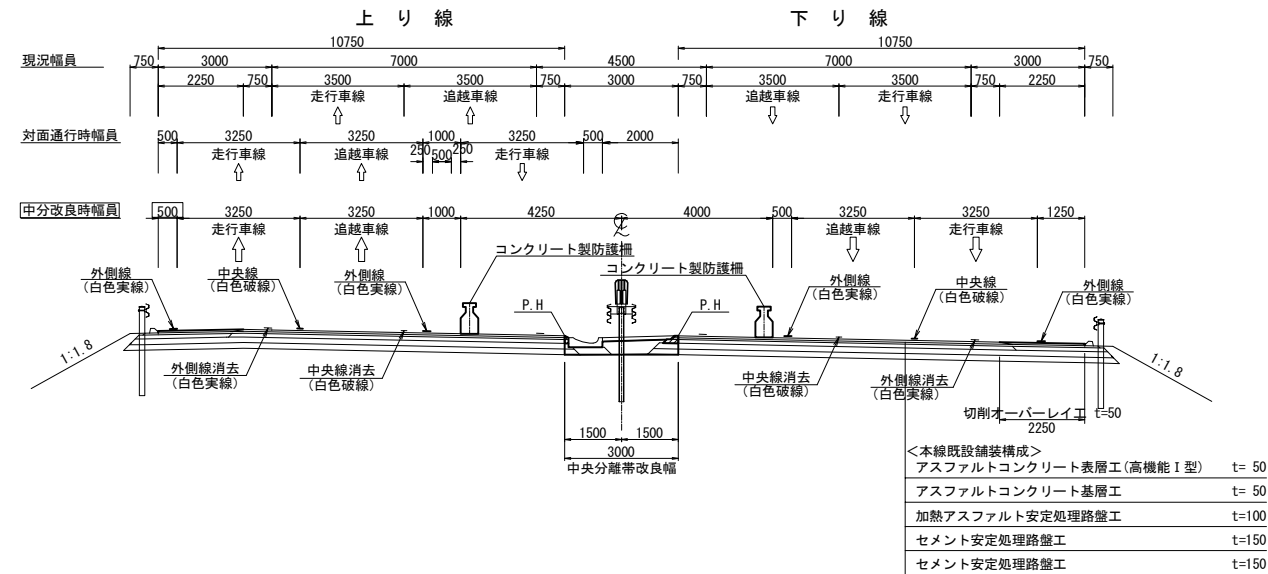
北 陸 自 動 車 道 大荒戸橋（下り線）床版取替工事			
図面の種類	足場工図（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		



中分改良撤去横断面図

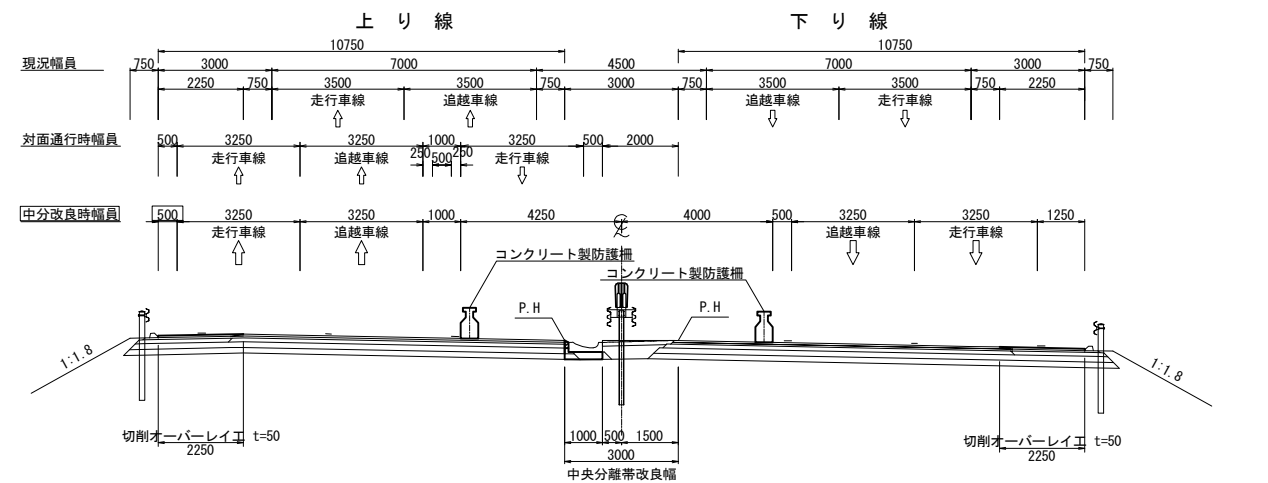
STA. 491+14.55~STA. 493+77.65
STA. 495+17.20~STA. 497+79.45

中分改良<a>横断面図 S=1:200
(渡り線部)

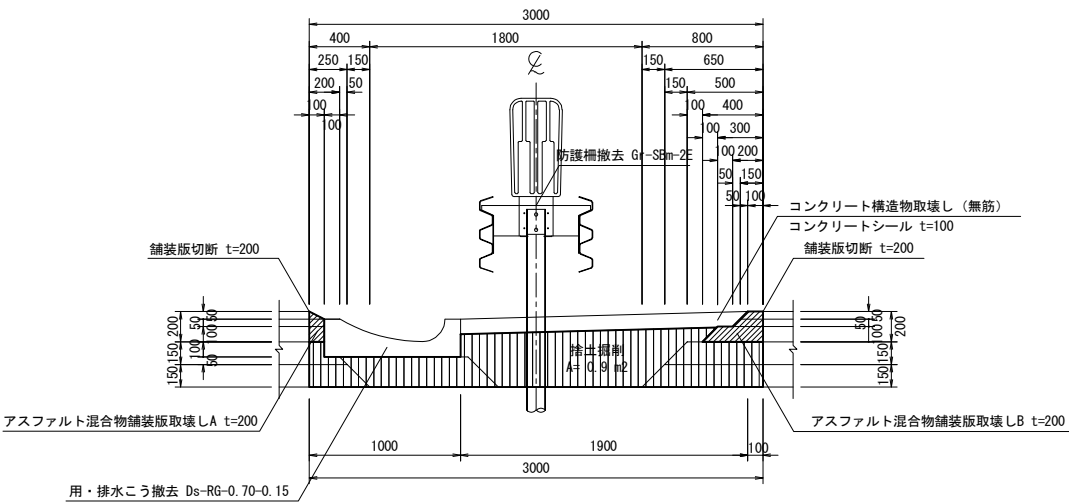


STA. 493+77.65~STA. 493+84.56
STA. 494+20.76~STA. 495+17.20

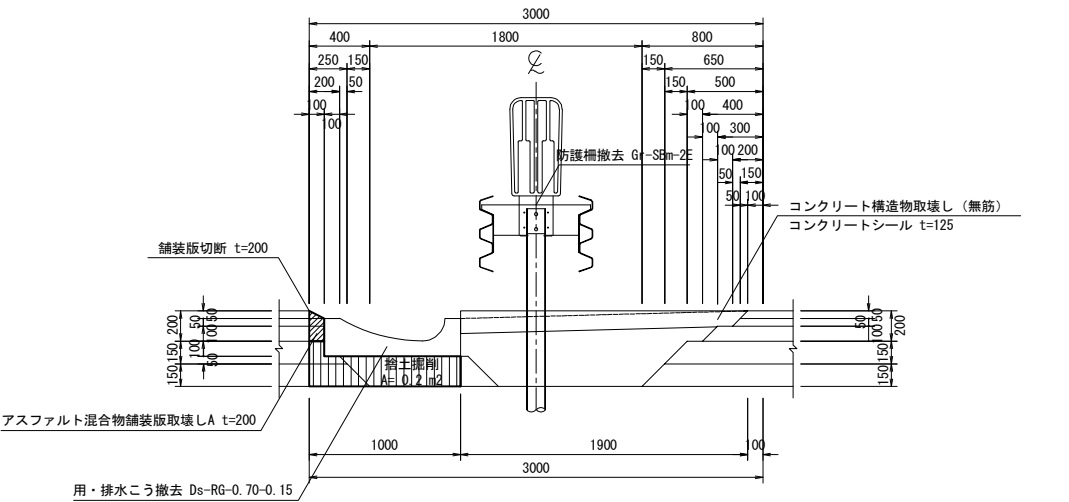
中分改良横断面図 S=1:200
(拡幅部1)



<a>断面図 S=1:50



断面図 S=1:50



北 陸 自 動 車 道 大 荒 戸 橋 (下り線) 床版取替工事			
図面の種類	対面通行用中央分離帯改良工(1) (参考図) 中分改良撤去横断面図		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

中分改良設置横断面図

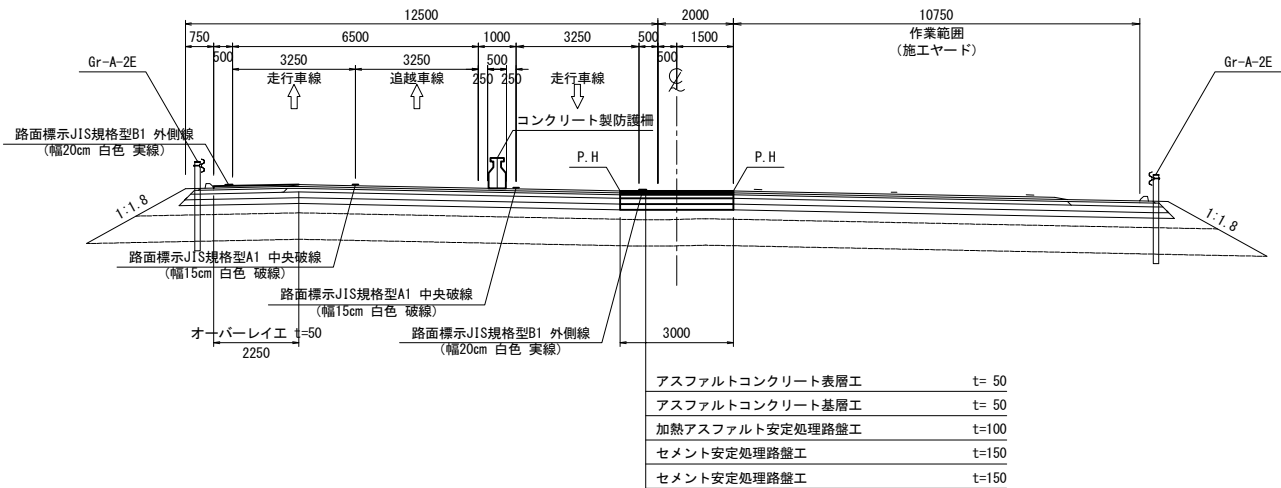
上り線2車線運用時

土工部渡り線

STA. 495+17. 15
KP 424. 871

上り線

下り線



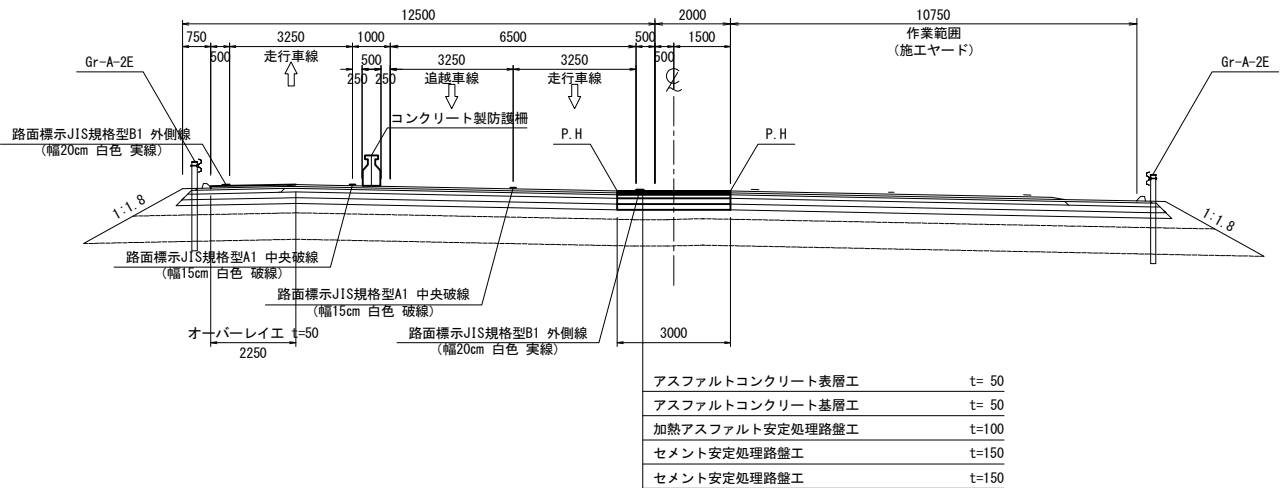
下り線2車線運用時

土工部渡り線

STA. 495+17. 15
KP 424. 871

上り線

下り線

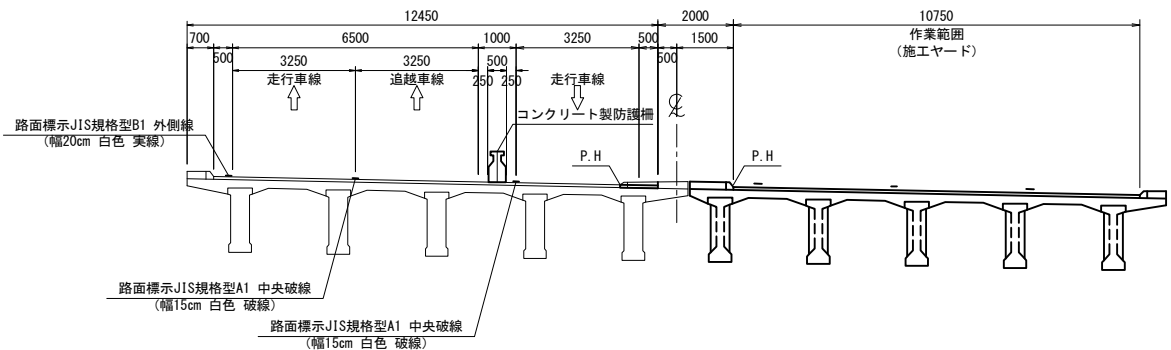


橋梁部渡り線

STA. 494+00. 00

上り線

下り線

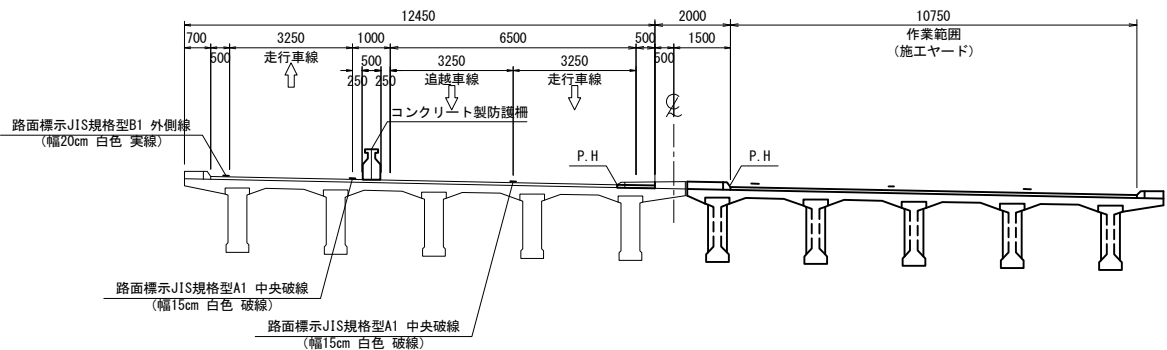


橋梁部渡り線

STA. 494+00. 00

上り線

下り線

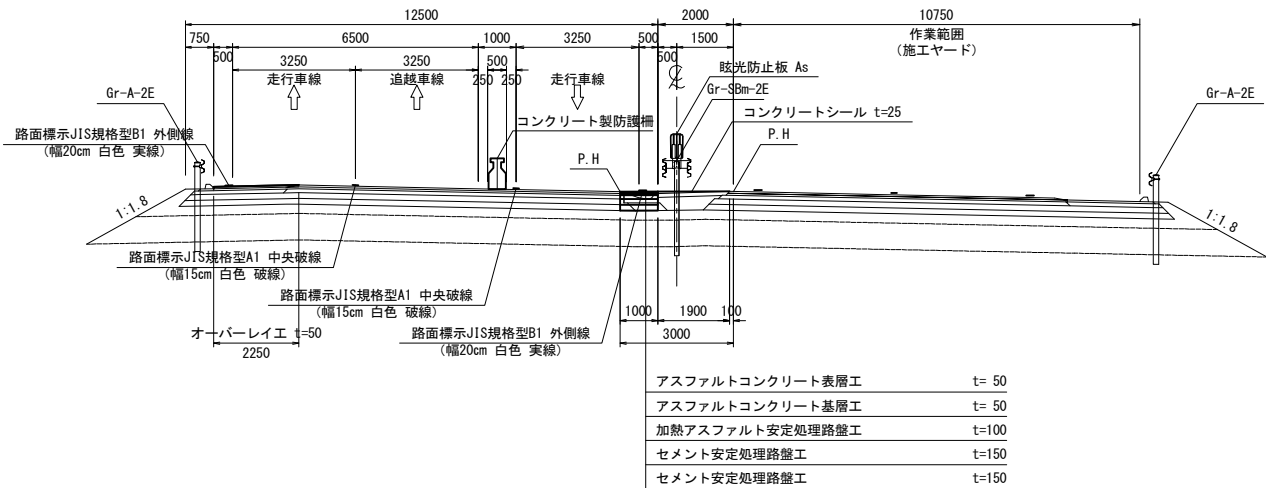


土工部拡幅

STA. 493+77. 60
KP 425. 010

上り線

下り線

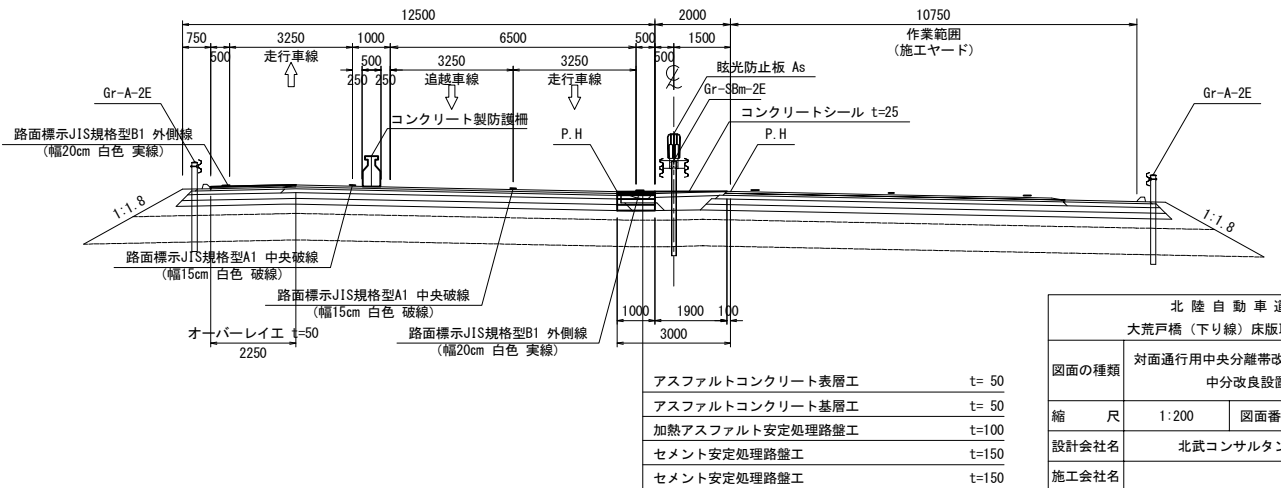


土工部拡幅

STA. 493+77. 60
KP 425. 010

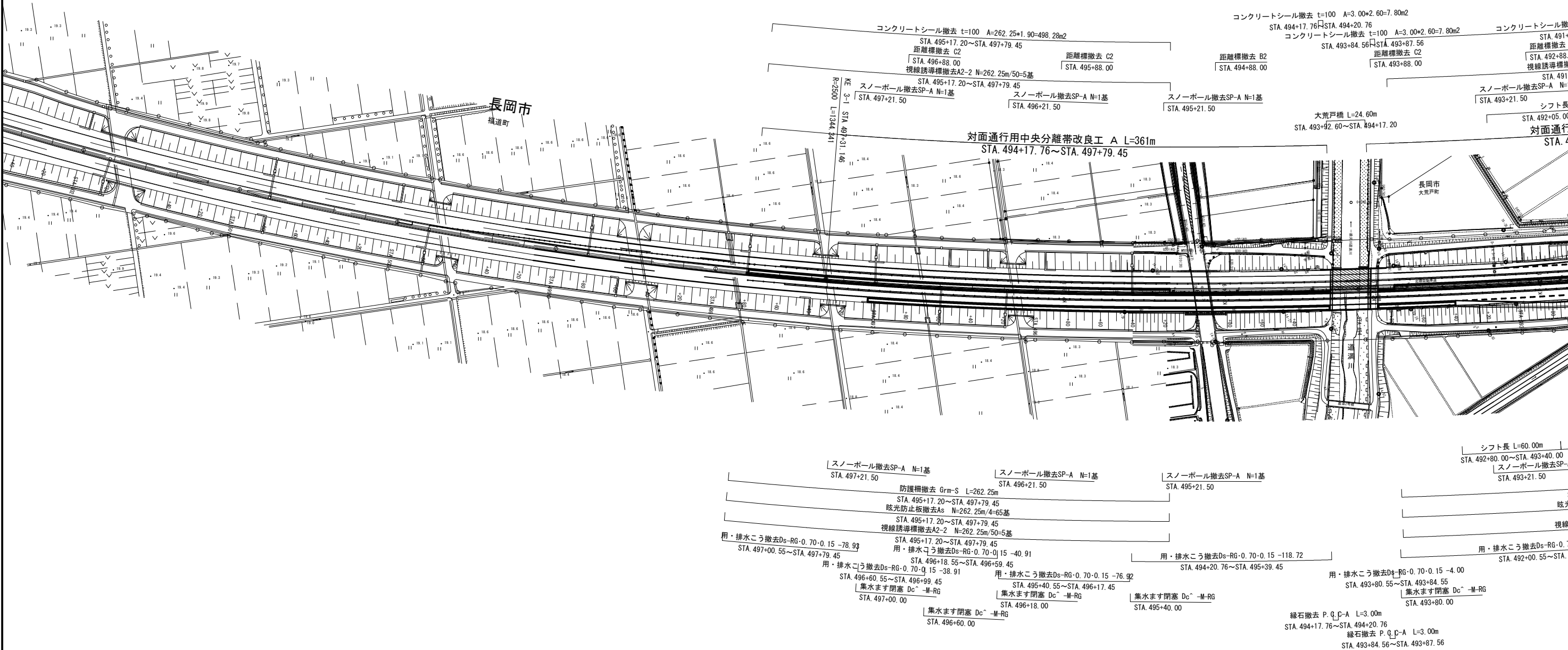
上り線

下り線



北 陸 自 動 車 道			
大 荒 戸 橋 (下り線) 床版取替工事			
図面の種類	対面通行用中央分離帯改良工(2) (参考図) 中分改良設置横断面図		
縮 尺	1:200	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

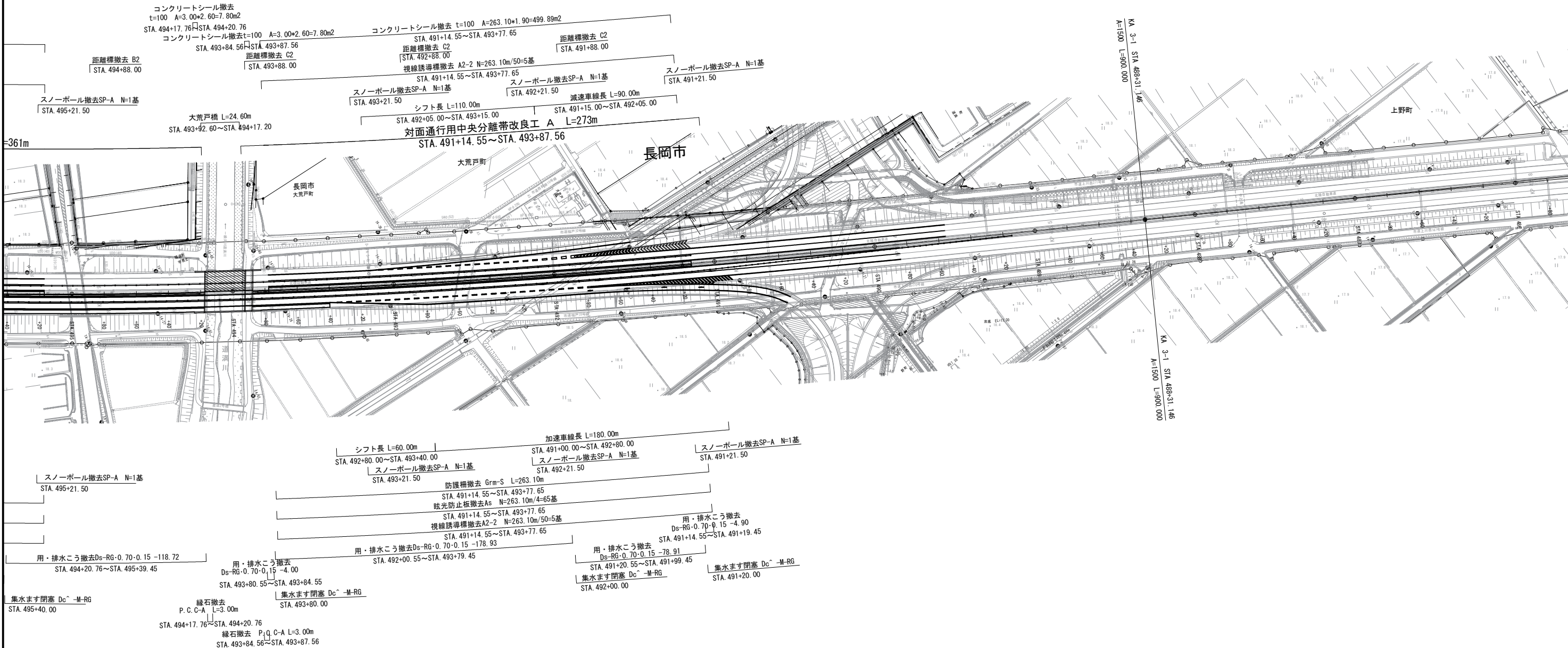
中央分離帯拡幅改良 平面図1(1/2)



※対面通行用中央分離帯改良工区間の路面標示、路面標示消去、切削オーバーレイおよび仮設防護柵以外は「対面通行用中央分離帯改良工 A」で計上する

※STA⇒KP換算式 KP=474.388-STA/10			
北 陸 自 動 車 道			
大荒戸橋（下り線）床版取替工事			
図面の種類	対面通行用中央分離帯改良工(3) (参考図) 中央分離帯拡幅改良 平面図1(1/2)		
縮 尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

対面通行用中央分離帯改良工(4) (参考図)
中央分離帯拡幅改良 平面図1(2/2)

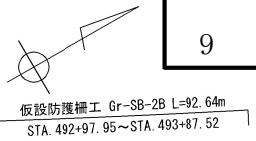


※STA⇒KP換算式
KP=474.388-STA/10

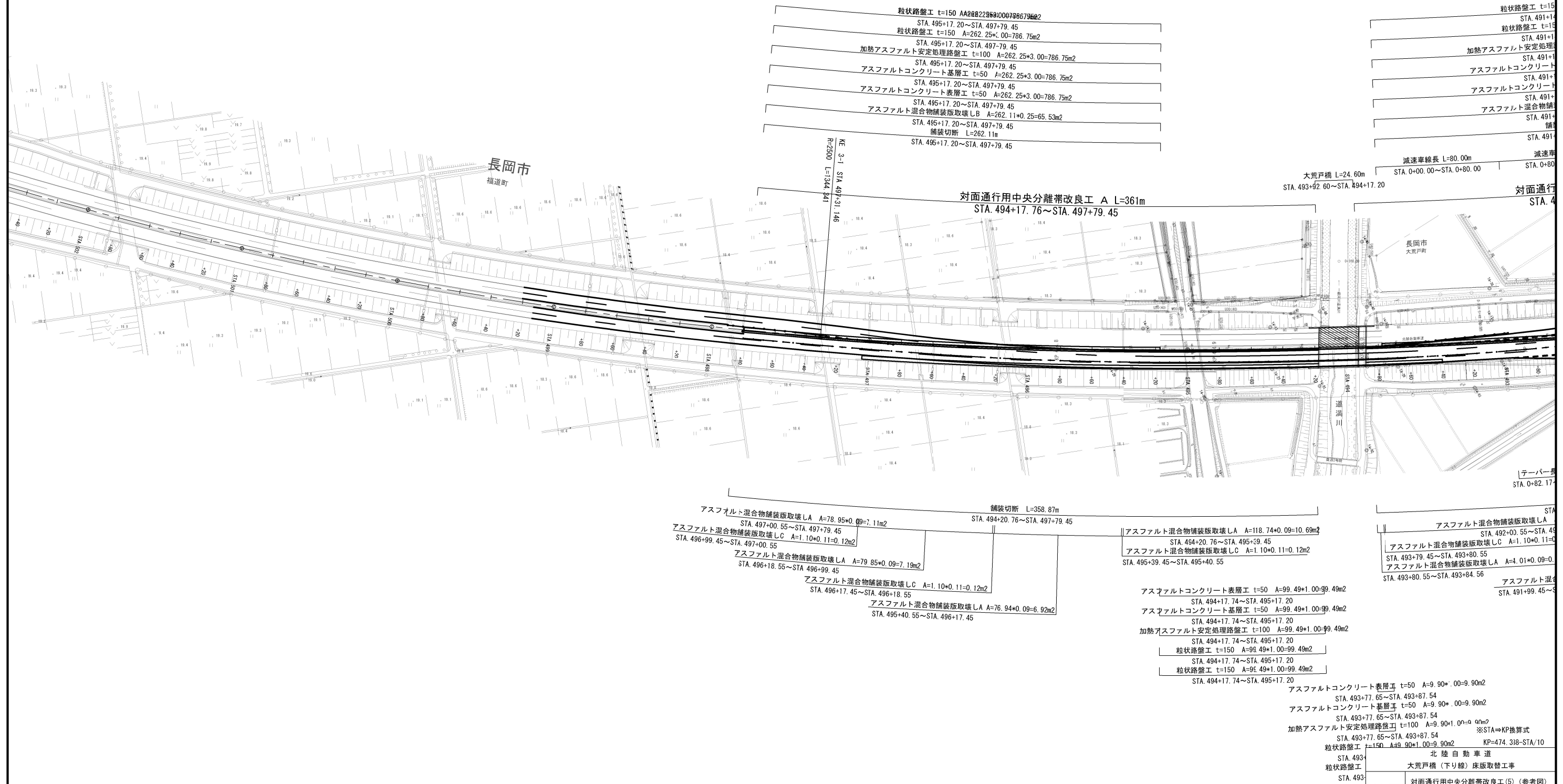
北陸自動車道 大荒戸橋（下り線）床版取替工事			
図面の種類	対面通行用中央分離帯改良工(4) (参考図) 中央分離帯拡幅改良 平面図1(2/2)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

※対面通行用中央分離帯改良工区間内の路面標示、路面標示消去、切削オーバーレイおよび
仮設防護柵以外は「対面通行用中央分離帯改良工 A」で計上する

中央分離帯拡幅改良 平面図2(1/2)

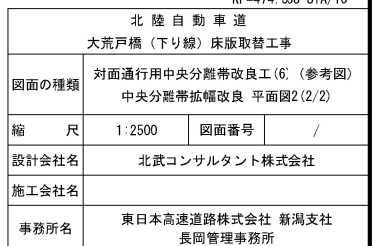


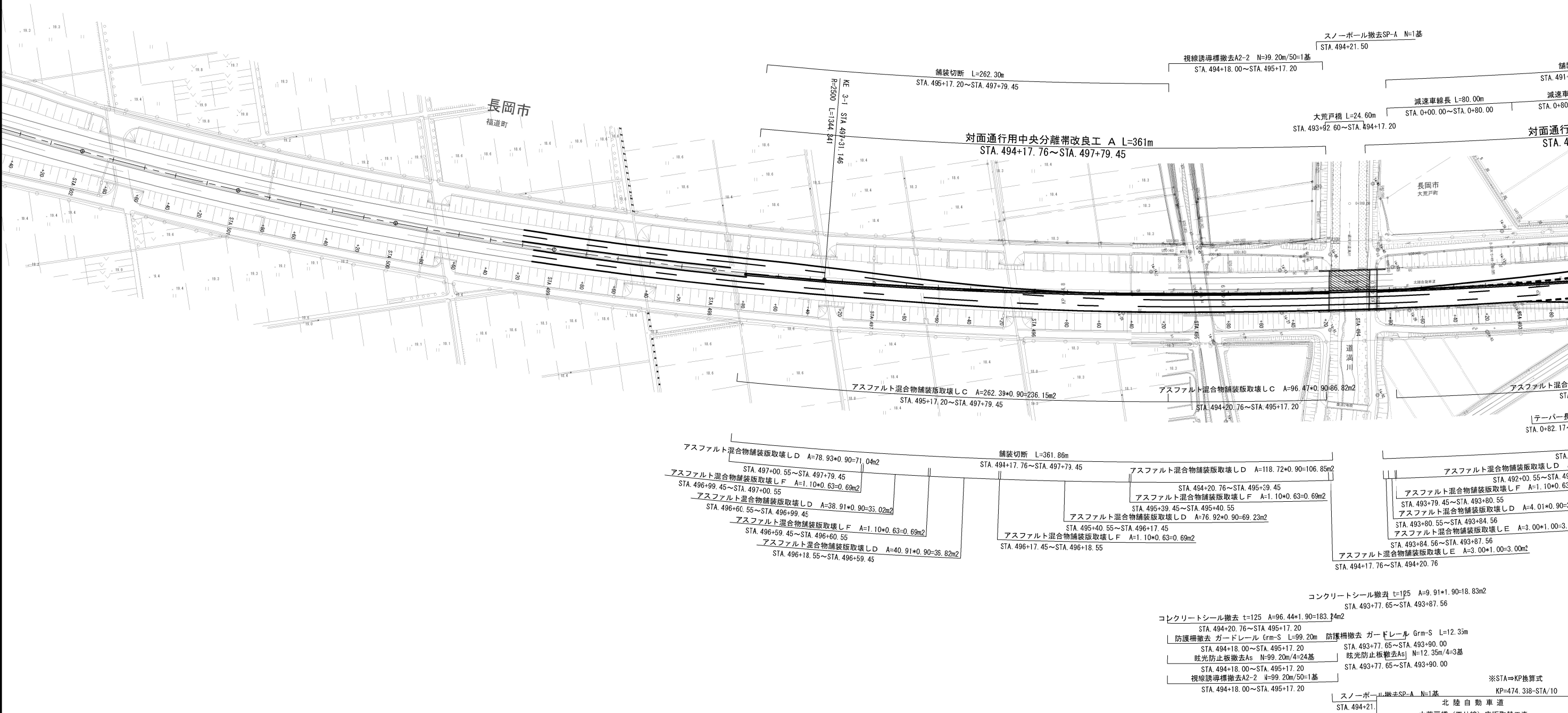
コンクリートシール工 t=25 A=6.91×1.50=10.37m²
STA. 493+77.65~STA. 493+84.56
コンクリートシール工 t=25 A=96.44×1.50=144.66m²
STA. 494+20.76~STA. 495+17.20



※対面通行用中央分離帯改良工区間内の路面標示、路面標示消去、切削オーバーレイおよび仮設防護柵以外は「対面通行用中央分離帯改良工 A」で計上する

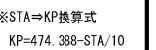
151	K49	300	00-39	300	車	74,730	574,730
北陸自動車車							
大荒戸橋（下り線）床版取替工事							
3	図面の種類	対面通行用中央分離帯改良工(5)（参考図） 中央分離帯拡幅改良 平面図2(1/2)					
縮 尺	1:2500		図面番号		/		
設計会社名	北武コンサルタント株式会社						
施工会社名							
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所						



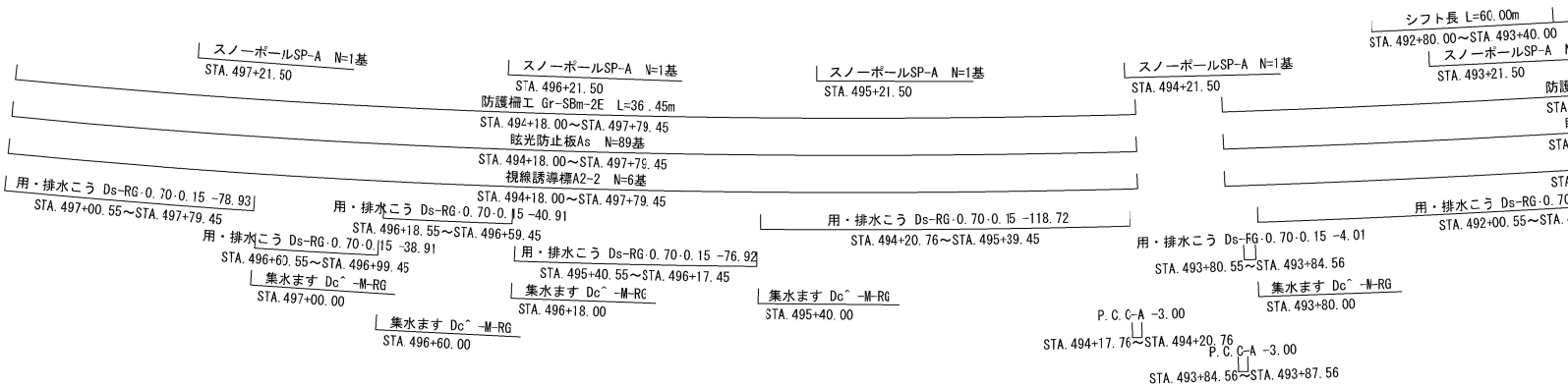
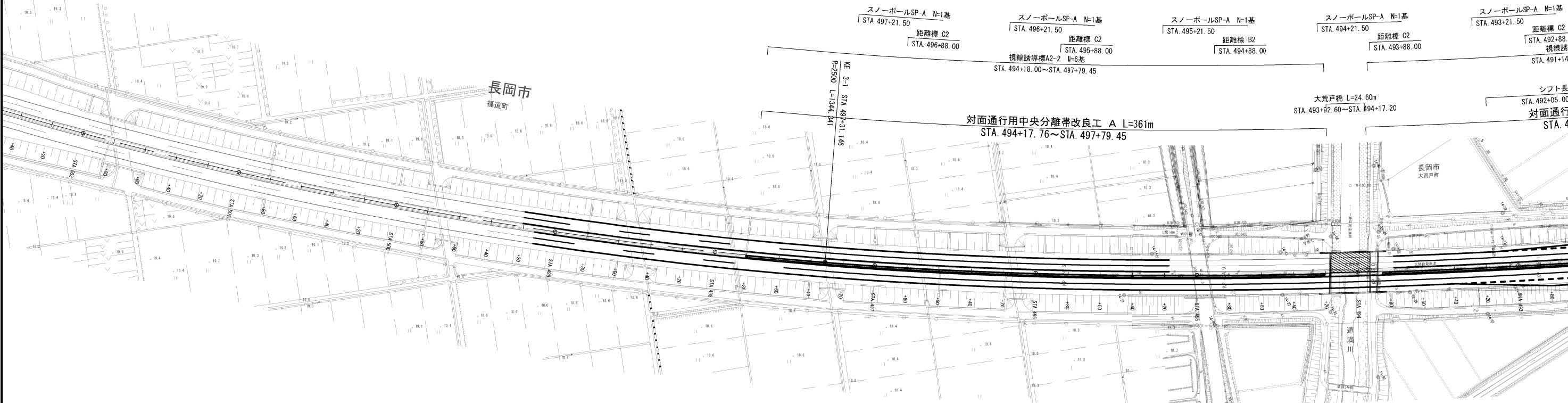
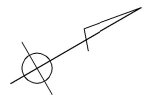


※対面通行用中央分離帯改良工区間内の路面標示、路面標示消去、切削オーバーレイおよび仮設防護柵以外は「対面通行用中央分離帯改良工 A」で計上する

図面の種類	北陸自動車道		
	大荒戸橋（下り線）床版取替工事		
	対面通行用中央分離帯改良工(7) (参考図)		
	現況復旧 平面図1(1/2)		
	縮尺 1:2500 図面番号 /		
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		



北 陸 自 動 車 道 大荒戸橋（下り線）床版取替工事	
図面の種類	対面通行用中央分離帯改良工(8)（参考図） 現況復旧 平面図(1/2)
縮 尺	1:2500 図面番号 /
設計会社名	北武コンサルタント株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所

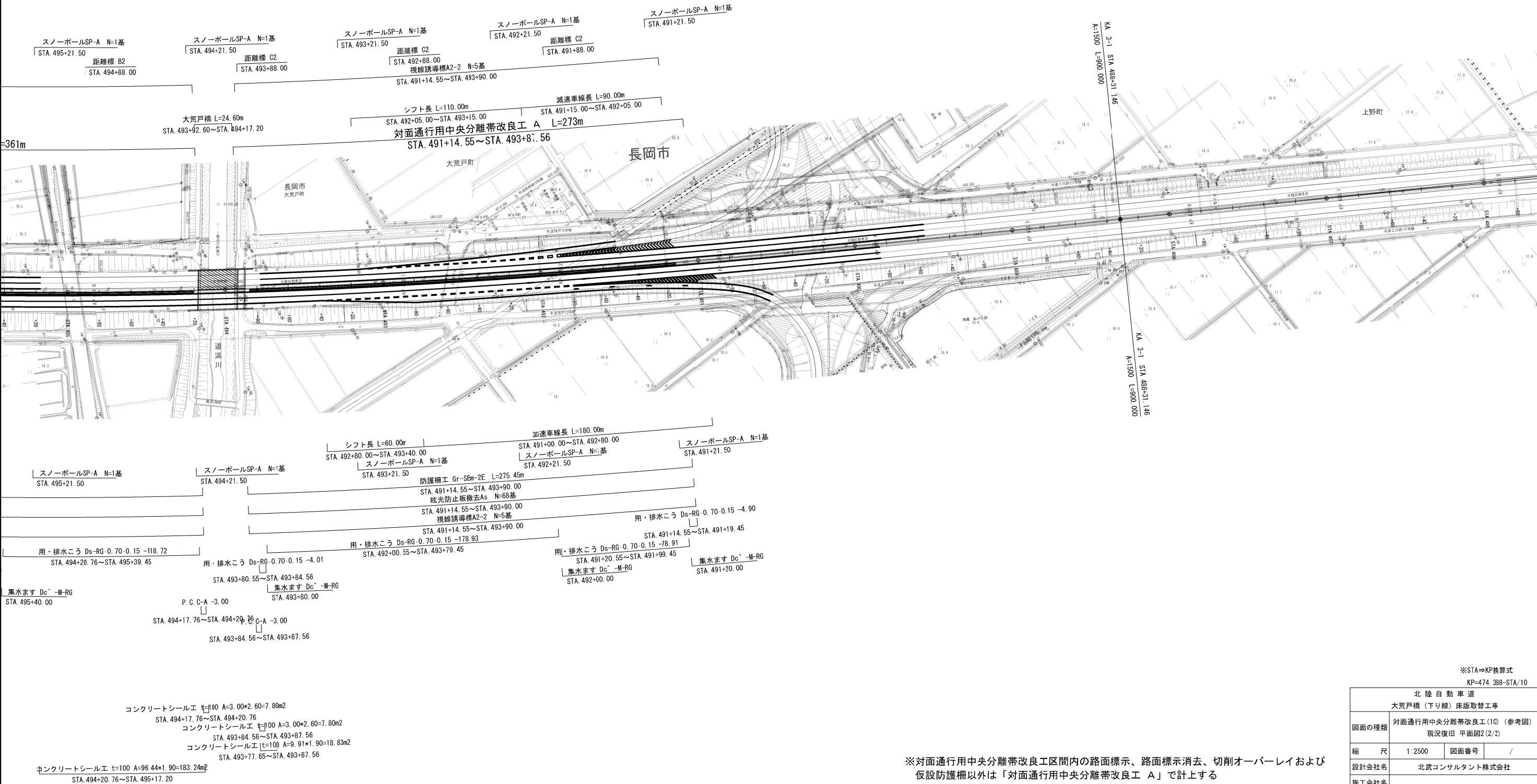


※対面通行用中央分離帯改良工区間内の路面標示、路面標示消去、切削オーバーレイおよび仮設防護柵以外は「対面通行用中央分離帯改良工 A」で計上する

※STA⇒KP換算式 KP=474.388-STA/10	
北陸自動車道 大荒戸橋(下り線)床版取替工事	
図面の種類	対面通行用中央分離帯改良工(9) (参考図) 現況復旧 平面図2(1/2)
縮尺	1:2500
図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社
施工会社名	東日本高速道路株式会社 新潟支社
事務所名	長岡管理事務所

対面通行用中央分離帯改良工(10) (参考図)

現況復旧 平面図2(2/2)



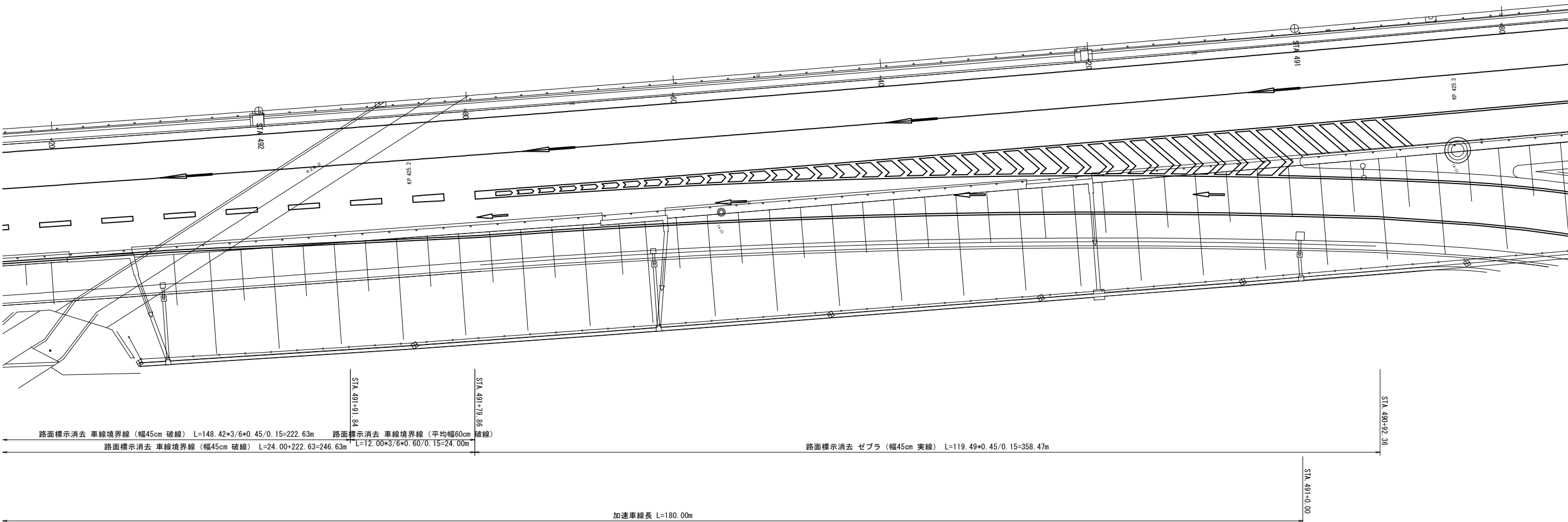
※対面通行用中央分離帯改良工区間内の路面標示、路面標示消去、切削オーバーレイおよび仮設防護柵以外は「対面通行用中央分離帯改良工 A」で計上する

※STA⇒KP換算式 KP=474.388-STA/10			
北陸自動車道 大荒戸橋(下り線)床版取替工事			
図面の種類	対面通行用中央分離帯改良工(10) (参考図) 現況復旧 平面図2(2/2)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

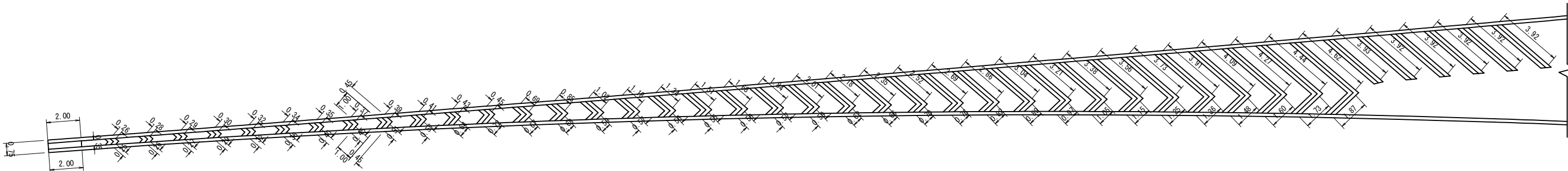
既設路面標示図(1) (参考図)

Aランプ

平面図 S=1:400

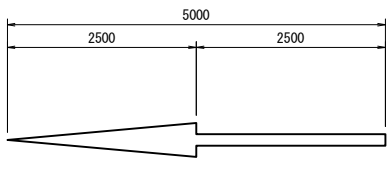


ゼブラ詳細図 S=1:250

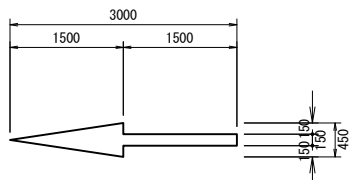


端部延長換算
面積 A=2.00×0.35=0.70m²
幅0.45m換算長 L=0.70÷0.45=1.56m

矢印詳細図 S=1:100



延長換算
面積 A=2.50×0.45÷2+2.50×0.15=0.94m²
幅0.15m換算長 L=0.94÷0.15=6.27m



延長換算
面積 A=1.50×0.45÷2+1.50×0.15=0.56m²
幅0.15m換算長 L=0.56÷0.15=3.73m

数量表

No.	L (m)		No.	L (m)		No.	L (m)	
端部	1.56		16	1.18	0.57	32	3.91	1.36
1	0.26	0.25	17	1.34	0.56	33	4.09	1.48
2	0.28	0.26	18	1.51	0.55	34	4.27	1.60
3	0.29	0.27	19	1.68	0.56	35	4.44	1.73
4	0.30	0.29	20	1.84	0.57	36	4.62	1.87
5	0.32	0.32	21	2.01	0.59	37	3.93	
6	0.34	0.36	22	2.18	0.62	38	3.92	
7	0.35	0.40	23	2.35	0.66	39	3.92	
8	0.37	0.45	24	2.52	0.70	40	3.92	
9	0.39	0.51	25	2.69	0.76	41	3.92	
10	0.41	0.57	26	2.86	0.82	42	3.92	
11	0.43	0.64	27	3.04	0.89			
12	0.45	0.72	28	3.21	0.97			
13	0.69	0.67	29	3.38	1.05			
14	0.85	0.63	30	3.56	1.15			
15	1.02	0.59	31	3.73	1.25			
小計	8.31	6.93	小計	39.08	12.27	小計	44.86	8.04
合計				119.49				

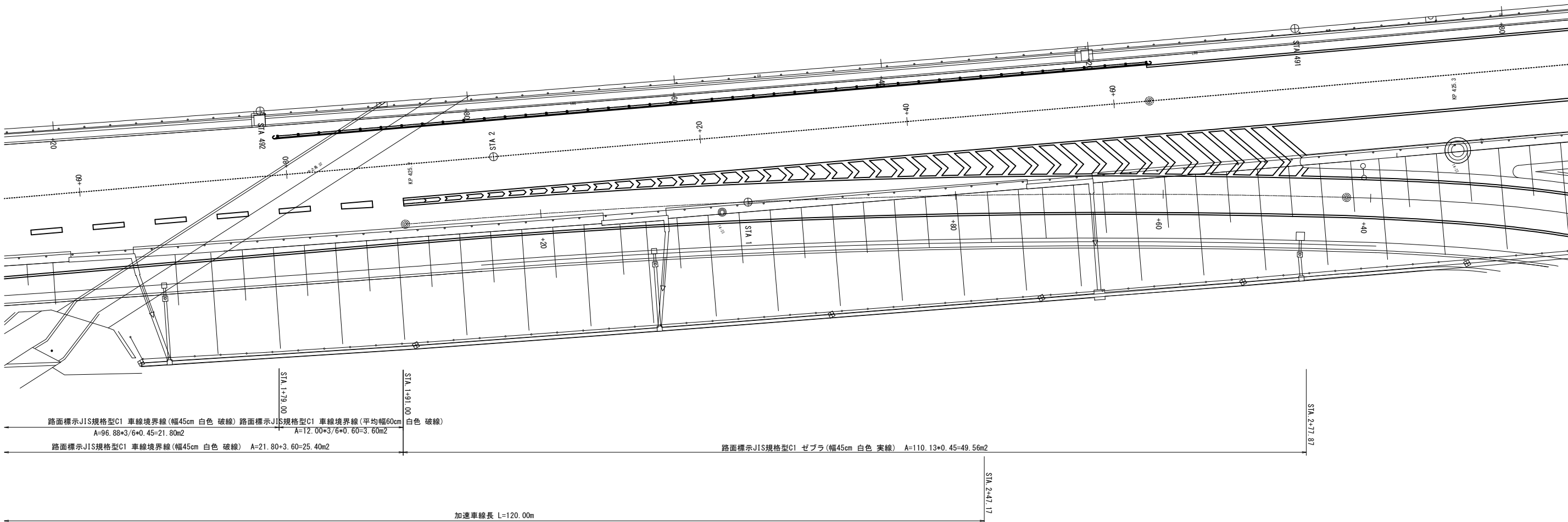
特記
・路面標示の区画線は、現地計測し作成したものではない、参考とすること。

北陸自動車道 大荒戸橋床版取替設計			
図面の種類	既設路面標示図(1) (参考図) Aランプ		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

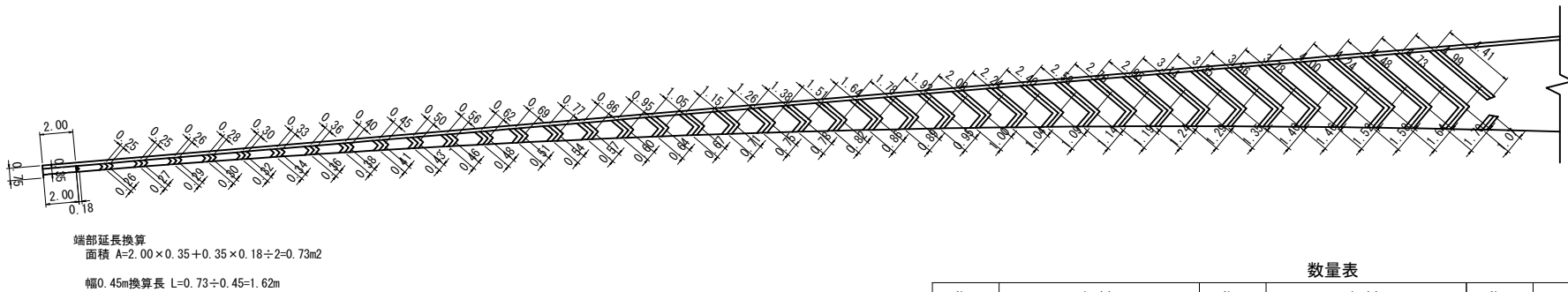
路面標示図(1) (参考図)

Aランプ

平面図 S=1:400



ゼブラ詳細図 S=1:400



数量表

No.	L (m)		No.	L (m)		No.	L (m)	
端部	1.62		16	0.95	0.60	32	3.35	1.29
1	0.25	0.26	17	1.05	0.64	33	3.56	1.35
2	0.25	0.27	18	1.15	0.67	34	3.78	1.40
3	0.26	0.29	19	1.26	0.71	35	4.00	1.46
4	0.28	0.30	20	1.38	0.75	36	4.24	1.52
5	0.30	0.32	21	1.51	0.78	37	4.48	1.58
6	0.33	0.34	22	1.64	0.82	38	4.73	1.64
7	0.36	0.36	23	1.78	0.86	39	4.99	1.70
8	0.40	0.38	24	1.92	0.89	40	4.41	1.07
9	0.45	0.41	25	2.08	0.95			
10	0.50	0.43	26	2.24	1.00			
11	0.56	0.46	27	2.40	1.04			
12	0.62	0.48	28	2.58	1.09			
13	0.69	0.51	29	2.76	1.14			
14	0.77	0.54	30	2.95	1.19			
15	0.86	0.57	31	3.14	1.24			
小計	8.50	5.92	小計	30.79	14.37	小計	37.54	13.01
合 計				110.13				

北 陸 自 動 車 道 大 荒 戸 橋 (下り線) 床版取替工事			
図面の種類	路面標示図(1) (参考図) Aランプ		
縮 尺	1:400	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

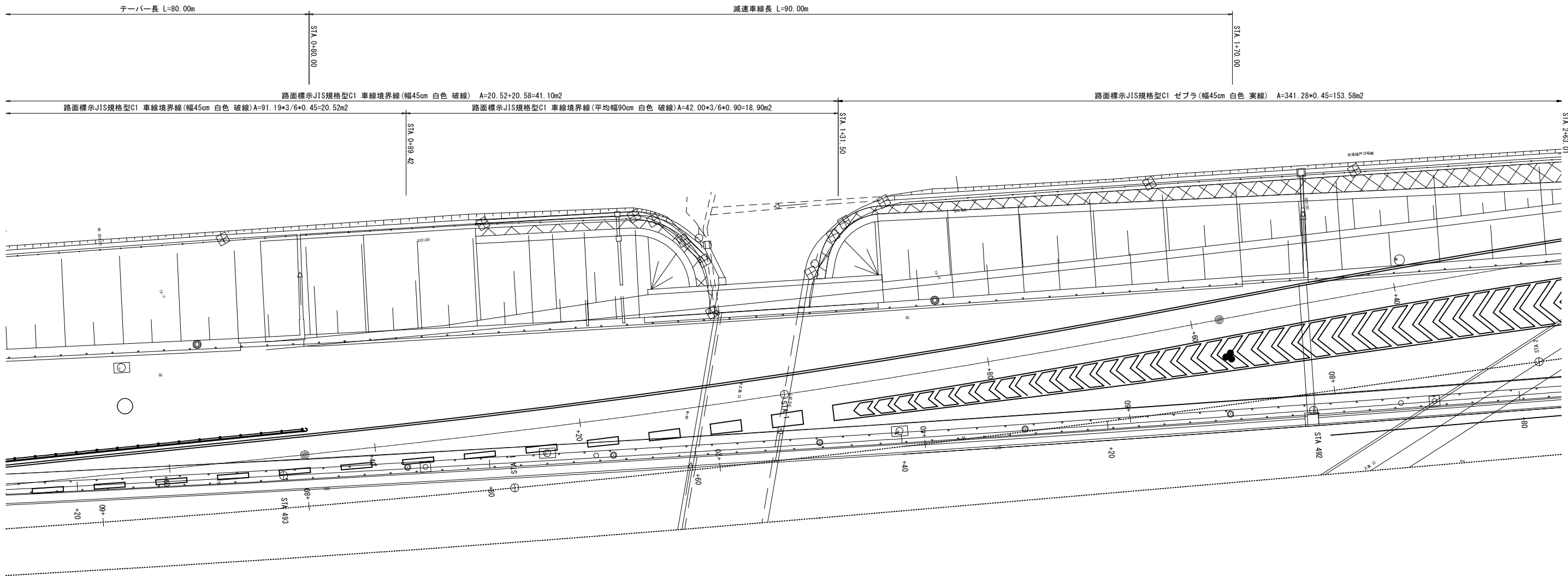
路面標示図(2) (参考図)

Dランプ

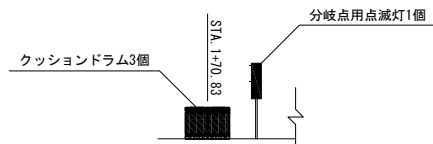
平面図 S=1:400

18

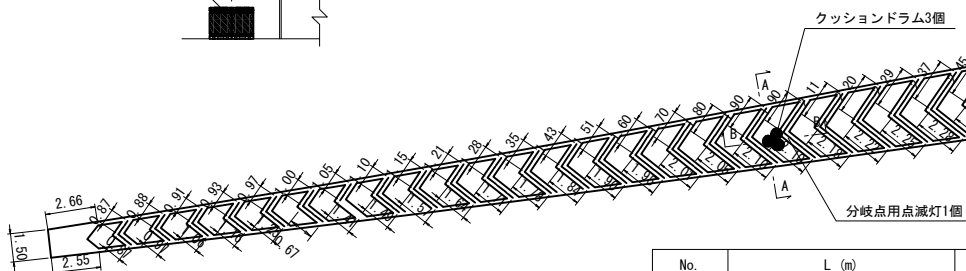
26



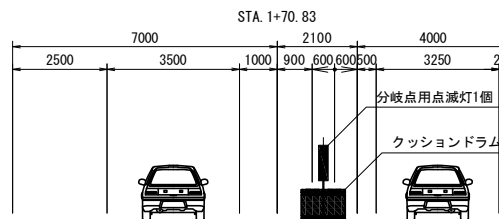
B-B断面図 S=1:200



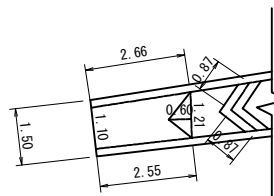
ゼブラ詳細図 S=1:400



A-A断面図 S=1:200



ゼブラ端部詳細図 S=1:200

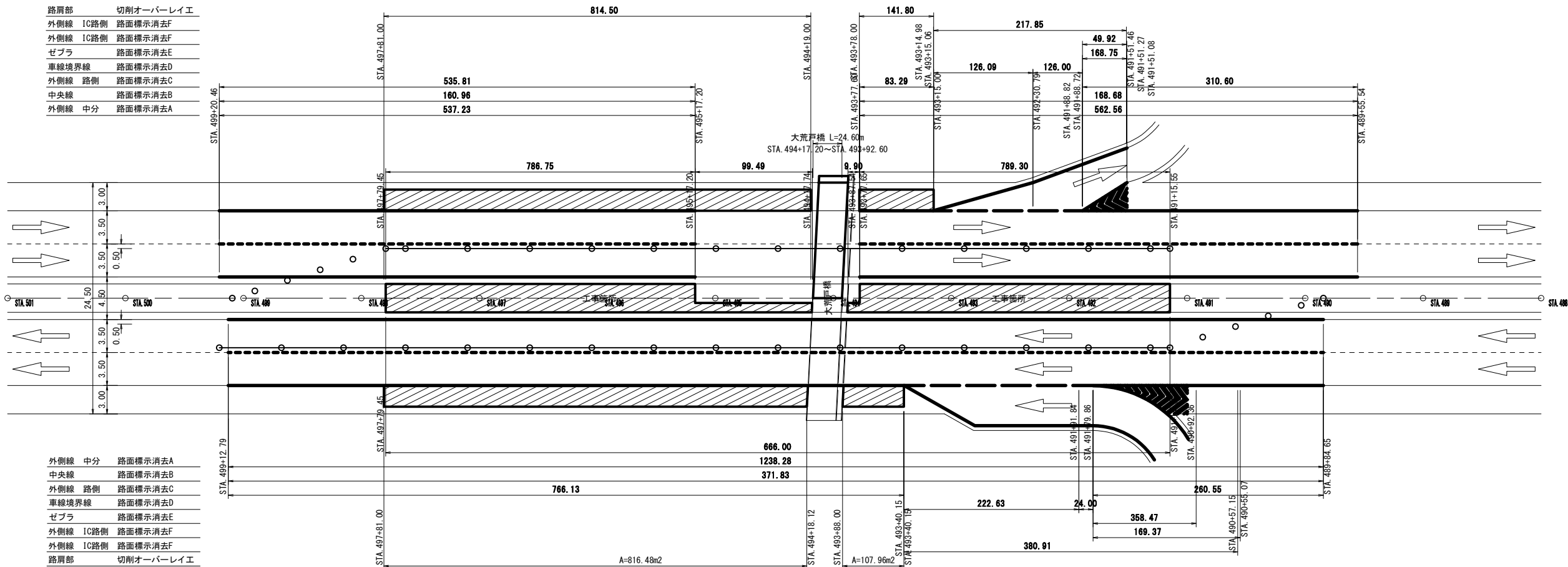


端部延長換算
平均幅 (1.10+1.21) ÷ 2=1.16m
平均長 (2.66+2.55) ÷ 2=2.61m
面積 A=1.16 × 2.61=1.21 × 0.60 ÷ 2=2.66m²
幅0.45m換算長 L=2.66 ÷ 0.45=5.91m

数量表

No.	L (m)		No.	L (m)		No.	L (m)		No.	L (m)		No.	L (m)		No.	L (m)	
端部	5.91		11	1.28	1.71	22	2.29	2.25	33	2.88	2.65	44	2.81	3.38	55	2.36	4.45
1	0.87	0.87	12	1.35	1.78	23	2.37	2.28	34	2.90	2.70	45	2.77	3.46	56	2.33	4.57
2	0.88	0.97	13	1.43	1.84	24	2.45	2.31	35	2.92	2.75	46	2.73	3.55	57	2.30	4.69
3	0.91	1.06	14	1.51	1.90	25	2.52	2.33	36	2.93	2.81	47	2.68	3.63	58	2.28	4.81
4	0.93	1.16	15	1.60	1.95	26	2.59	2.36	37	2.93	2.87	48	2.64	3.73	59	2.27	4.93
5	0.97	1.25	16	1.70	2.01	27	2.64	2.40	38	2.93	2.94	49	2.59	3.82	60	2.26	5.06
6	1.00	1.33	17	1.80	2.05	28	2.70	2.43	39	2.92	3.00	50	2.55	3.92	61	2.28	5.19
7	1.05	1.41	18	1.90	2.10	29	2.75	2.47	40	2.91	3.07	51	2.51	4.02	62	2.31	5.33
8	1.10	1.49	19	1.90	2.10	30	2.79	2.51	41	2.89	3.14	52	2.47	4.12	63	2.35	5.46
9	1.15	1.57	20	2.11	2.18	31	2.83	2.55	42	2.87	3.22	53	2.43	4.23	64	2.42	5.60
10	1.21	1.64	21	2.20	2.22	32	2.86	2.60	43	2.84	3.30	54	2.39	4.34	65	2.51	5.75
小計	15.98	12.75	小計	18.78	21.84	小計	28.79	26.49	小計	31.92	32.45	小計	28.57	42.20	小計	25.67	55.84
合計														341.28			

北 陸 自 動 車 道 大 荒 戸 橋 床 版 取 替 設 計			
図面の種類	路面標示図(2) (参考図) Dランプ		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		



STEP 1 (渡り線施工)

STEP 1: 渡り線施工のため、①オーバーレイエ、
②中分改良工、③コンクリート製防護柵の設置、
④路面標示の消去、⑤路面標示の設置を行う。

STEP 1-1 [中央分離帯拡幅改良図]

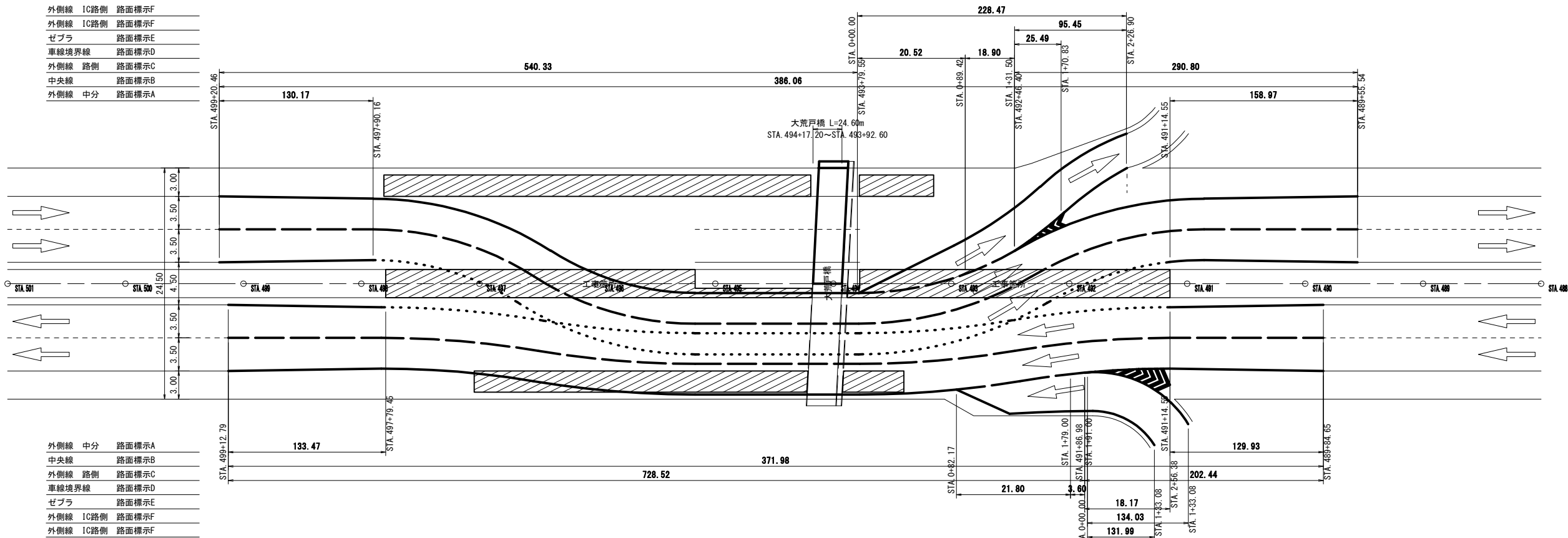
- ①オーバーレイエ
<上り線><下り線>
路肩部
- ②中分改良工
用・排水溝撤去、集水ます閉塞、防護柵・交通安全施設撤去、舗装工
- ③コンクリート製防護柵工
コンクリート製防護柵設置
<上り線><下り線>
土工部
- ④路面標示消去工
<上り線><下り線>
A. 外側線...中央分離帯側
B. 中央線
C. 外側線...路肩側
D. 車線境界線
E. ゼブラ
F. 外側線...IC路肩側
- ⑤路面標示工
<上り線><下り線>
A. 外側線...中央分離帯側
B. 中央線
C. 外側線...路肩側
D. 車線境界線
E. ゼブラ

STEP 1 (渡り線施工)

STEP 1: 渡り線施工のため、①オーバーレイエ、
②中分改良工、③コンクリート製防護柵の設置、
④路面標示の消去、⑤路面標示の設置を行う。

STEP 1-2 [中央分離帯拡幅改良図]

- ①オーバーレイエ
<上り線>
路肩部
- ②中分改良工
用・排水溝撤去、集水ます閉塞、防護柵・交通安全施設撤去、舗装工
- ③コンクリート製防護柵工
コンクリート製防護柵設置
<上り線><下り線>
土工部
- ④路面標示消去工
<上り線><下り線>
A. 外側線...中央分離帯側
B. 中央線
C. 外側線...路肩側
D. 車線境界線
E. ゼブラ
F. 外側線...IC路肩側
- ⑤路面標示工
<上り線><下り線>
A. 外側線...中央分離帯側
B. 中央線
C. 外側線...路肩側
D. 車線境界線
E. ゼブラ



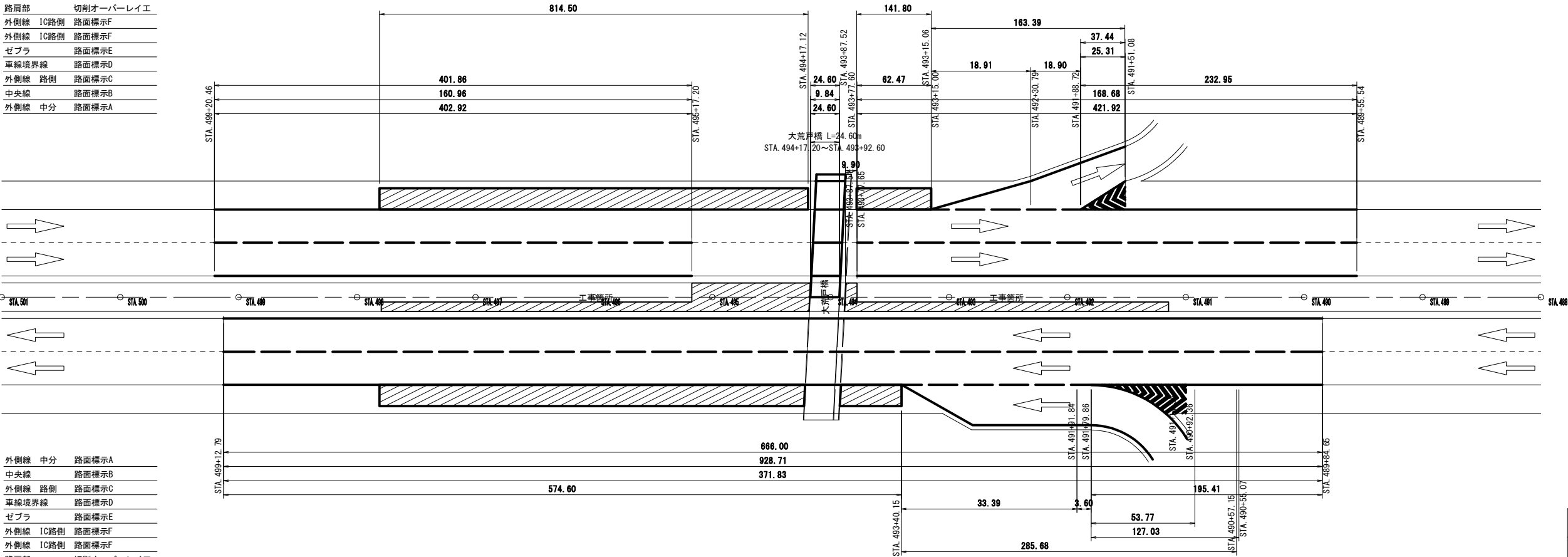
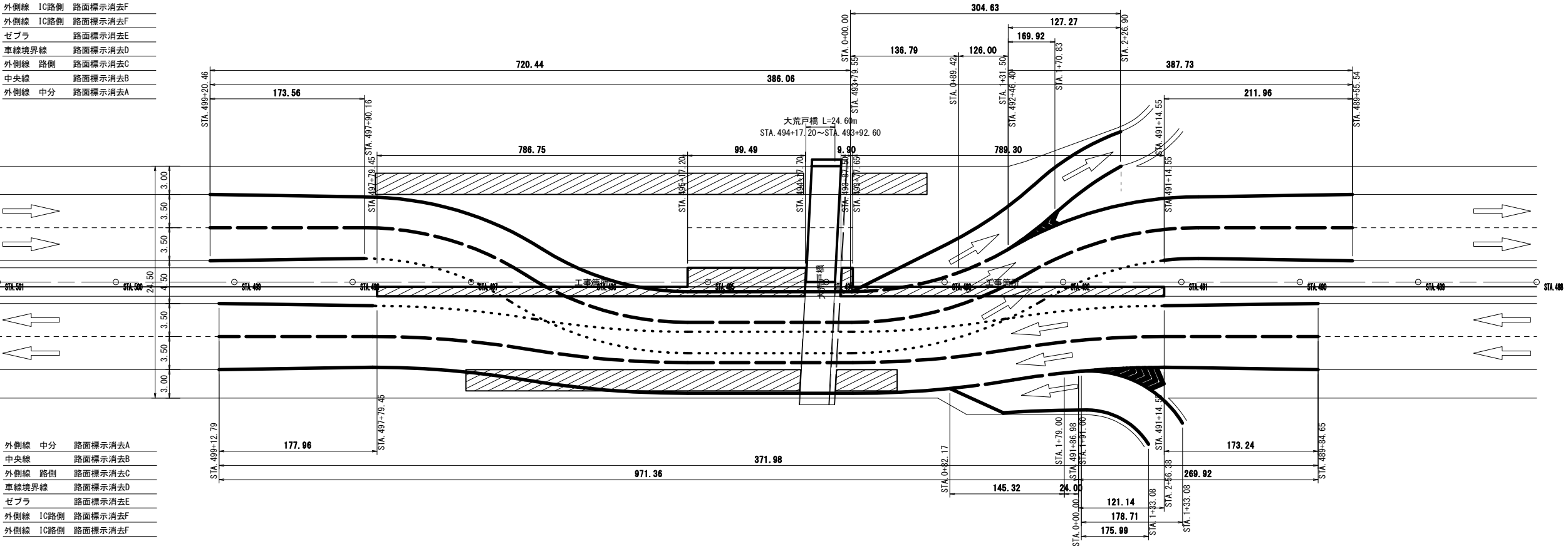
北 陸 自 動 車 道			
大荒戸橋床版取替設計			
図面の種類	渡り線施工ステップ図(1/3) (参考図)		
縮 尺	NoScale	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

外側線	IC路側	路面標示消去F
外側線	IC路側	路面標示消去F
ゼブラ		路面標示消去E
車線境界線		路面標示消去D
外側線	路側	路面標示消去C
中央線		路面標示消去B
外側線	中分	路面標示消去A

外側線	中分	路面標示消去A
中央線		路面標示消去B
外側線	路側	路面標示消去C
車線境界線		路面標示消去D
ゼブラ		路面標示消去E
外側線	IC路側	路面標示消去F
外側線	IC路側	路面標示消去F

路肩部	切削オーバーレイエ	
外側線	IC路側	路面標示F
外側線	IC路側	路面標示F
ゼブラ		路面標示E
車線境界線		路面標示D
外側線	路側	路面標示C
中央線		路面標示B
外側線	中分	路面標示A

外側線	中分	路面標示A
中央線		路面標示B
外側線	路側	路面標示C
車線境界線		路面標示D
ゼブラ		路面標示E
外側線	IC路側	路面標示F
外側線	IC路側	路面標示F
路肩部		切削オーバーレイエ



STEP 2 (復旧施工)

STEP 2: 工事完了のため、①路面標示の消去、
②中分改良工、③コンクリート製防護柵の撤去、
④オーバーレイ撤去、⑤路面標示の設置を行う。

STEP 2-1 [現況復旧図]

- ①路面標示消去工
<上り線><下り線>
A. 外側線...中央分離帯側
B. 中央線
C. 外側線...路肩側
D. 車線境界線
E. ゼブラ
F. 外側線...IC路肩側
- ②中分改良工
用・排水溝設置、集水ます閉塞撤去、防護柵・交通安全施設設置、舗装工
- ③コンクリート製防護柵工
コンクリート製防護柵撤去
<上り線><下り線>
土工部
- ④切削オーバーレイエ
オーバーレイ撤去
<上り線><下り線>
路肩部
- ⑤路面標示工
<上り線><下り線>
A. 外側線...中央分離帯側
B. 中央線
C. 外側線...路肩側
D. 車線境界線
E. ゼブラ

STEP 2 (復旧施工)

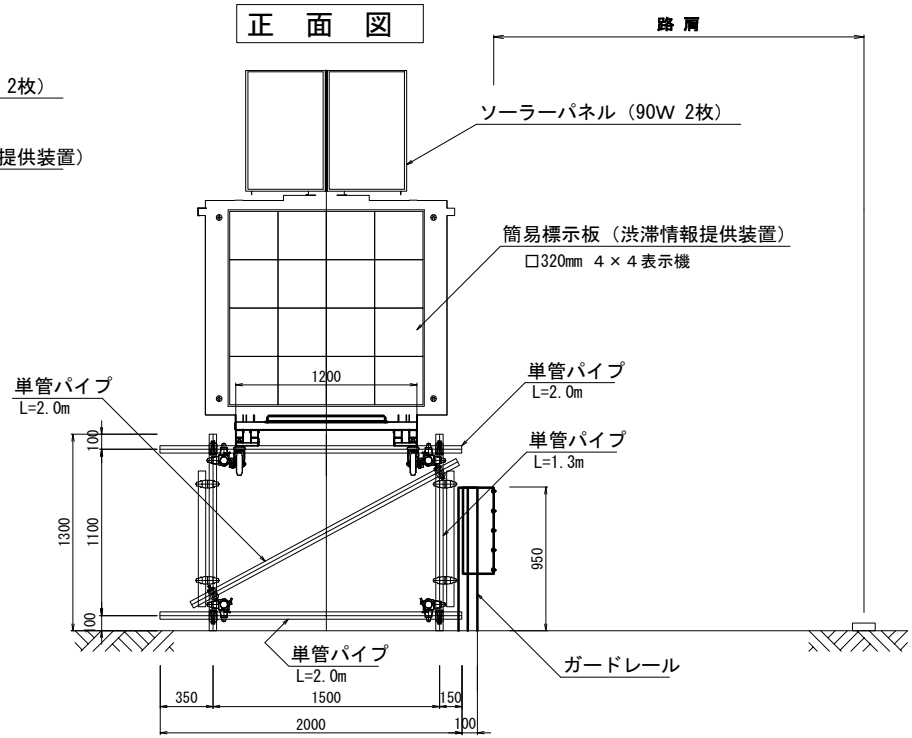
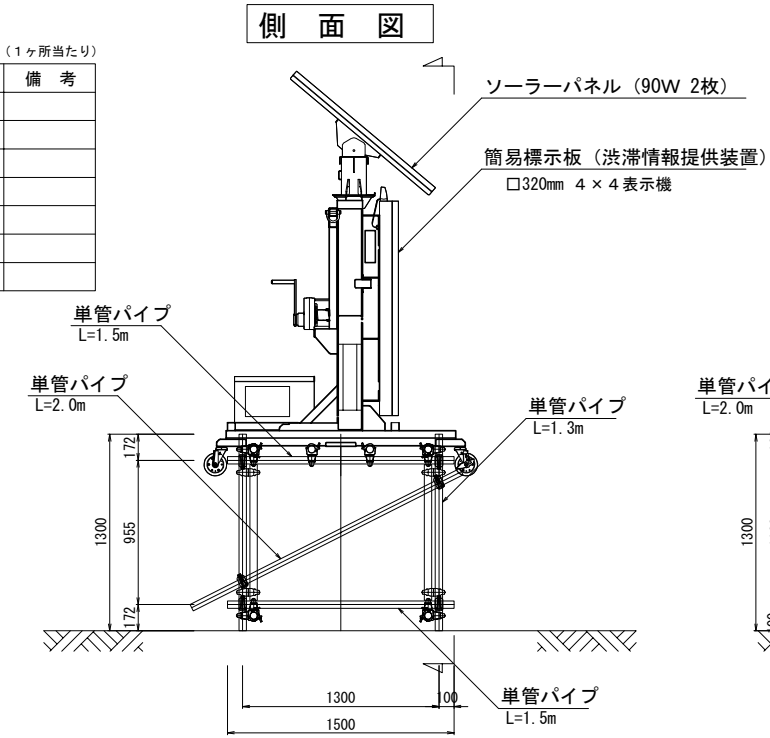
STEP 2: 工事完了のため、①路面標示の消去、
②中分改良工、③コンクリート製防護柵の撤去、
④オーバーレイ撤去、⑤路面標示の設置を行う。

STEP 2-2 [現況復旧図]

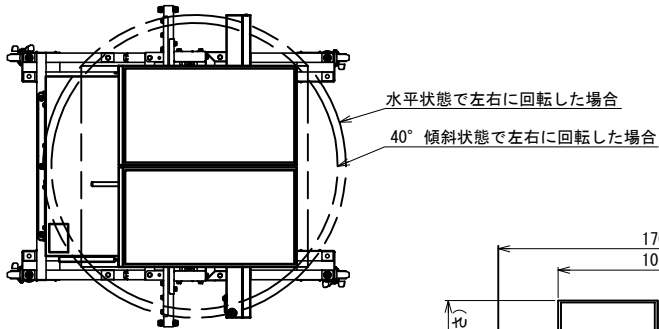
- ①路面標示消去工
<上り線><下り線>
A. 外側線...中央分離帯側
B. 中央線
C. 外側線...路肩側
D. 車線境界線
E. ゼブラ
F. 外側線...IC路肩側
- ②中分改良工
用・排水溝設置、集水ます閉塞撤去、防護柵・交通安全施設設置、舗装工
- ③コンクリート製防護柵工
コンクリート製防護柵撤去
<上り線><下り線>
土工部
- ④切削オーバーレイエ
オーバーレイ撤去
<上り線><下り線>
路肩部
- ⑤路面標示工
<上り線><下り線>
A. 外側線...中央分離帯側
B. 中央線
C. 外側線...路肩側
D. 車線境界線
E. ゼブラ

北 陸 自 動 車 道			
大荒戸橋 (下り線) 床版取替工事			
図面の種類	渡り線施工ステップ図(2/3) (参考図)		
縮 尺	NoScale	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

架台部材表ー 1			
名 称・形 状		数 量	備 考
単管パイプ	L=1.3m	4 本	
単管パイプ	L=1.5m	4 本	
単管パイプ	L=2.0m	10 本	
直交クランプ		20 個	
自在クランプ		8 個	



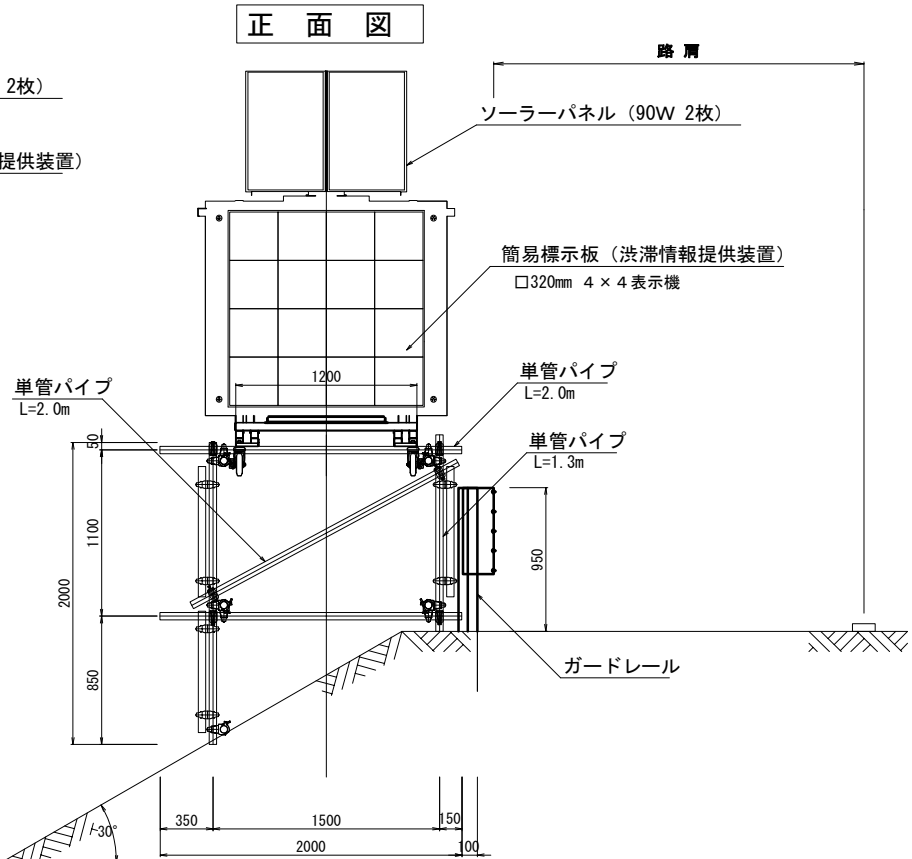
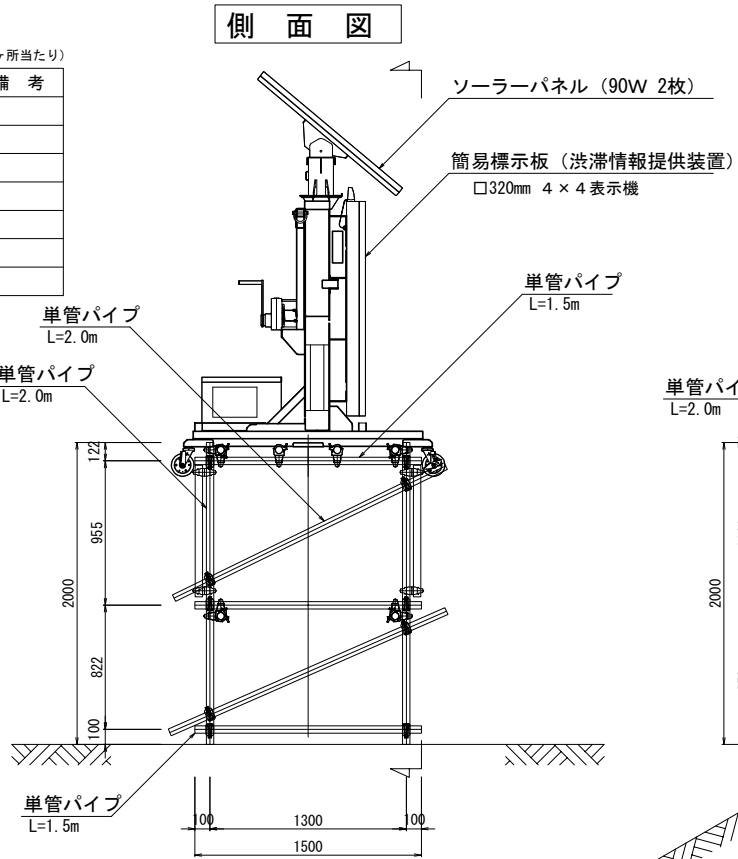
簡易標示板（渋滞情報提供装置）



ソーラーパネル（90W 2枚）

【 斜面設置時 】（例）30° 勾配

架台部材表ー 2			
名 称・形 状		数 量	備 考
単管パイプ	L=1.3m	2 本	
単管パイプ	L=1.5m	5 本	
単管パイプ	L=2.0m	13 本	
直交クランプ		22 個	
自在クランプ		10 個	



渋滞計測装置



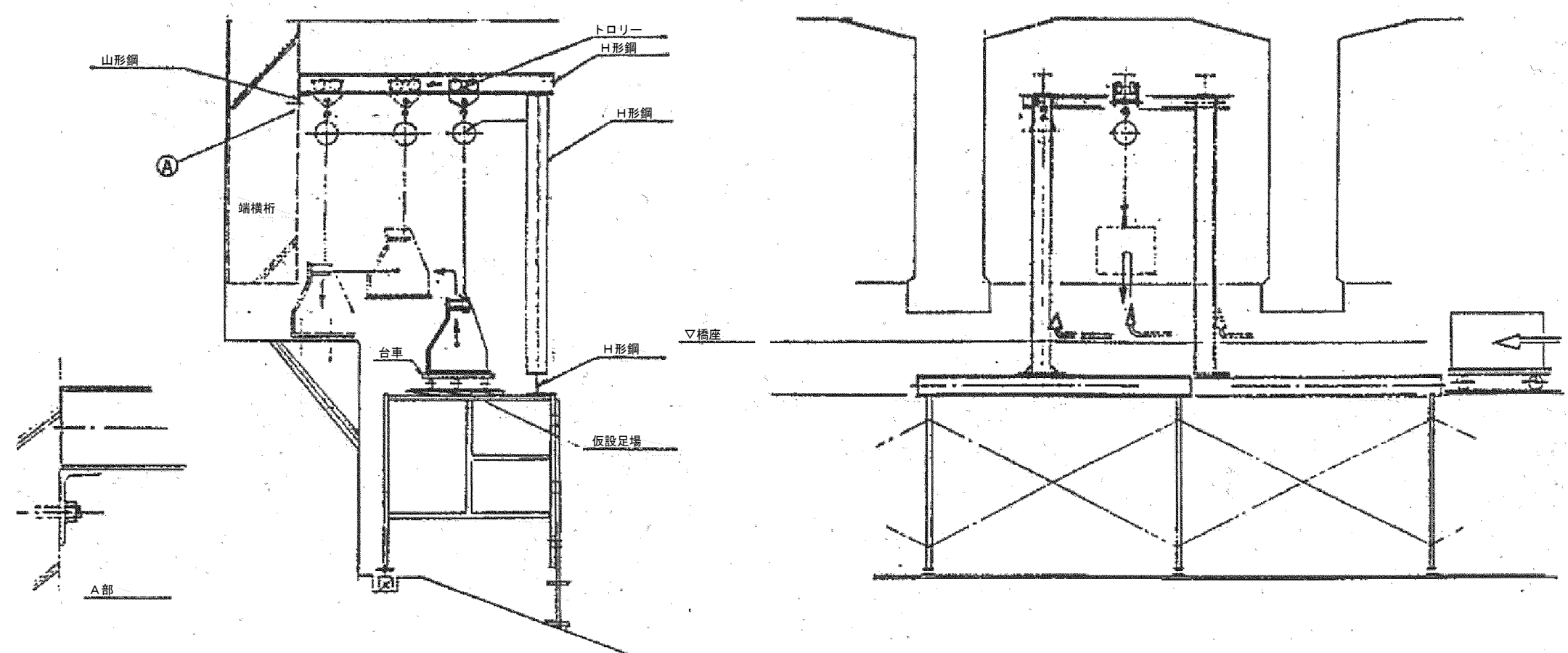
交通監視用カメラ



（注）渋滞計測装置、交通監視用カメラの電源供給用として、ソーラーパネルを設置のこと。
渋滞計測装置の設置高さ（推奨）：4m程度（渋滞検知、速度記録収集用）

（注）簡易標示板は斜面勾配に応じ表示板が水平となるよう架台を組み設置のこと。

北 陸 自 動 車 道 大荒戸橋（下り線）床版取替工事			
図面の種類	渋滞対策工機器図（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		



注記

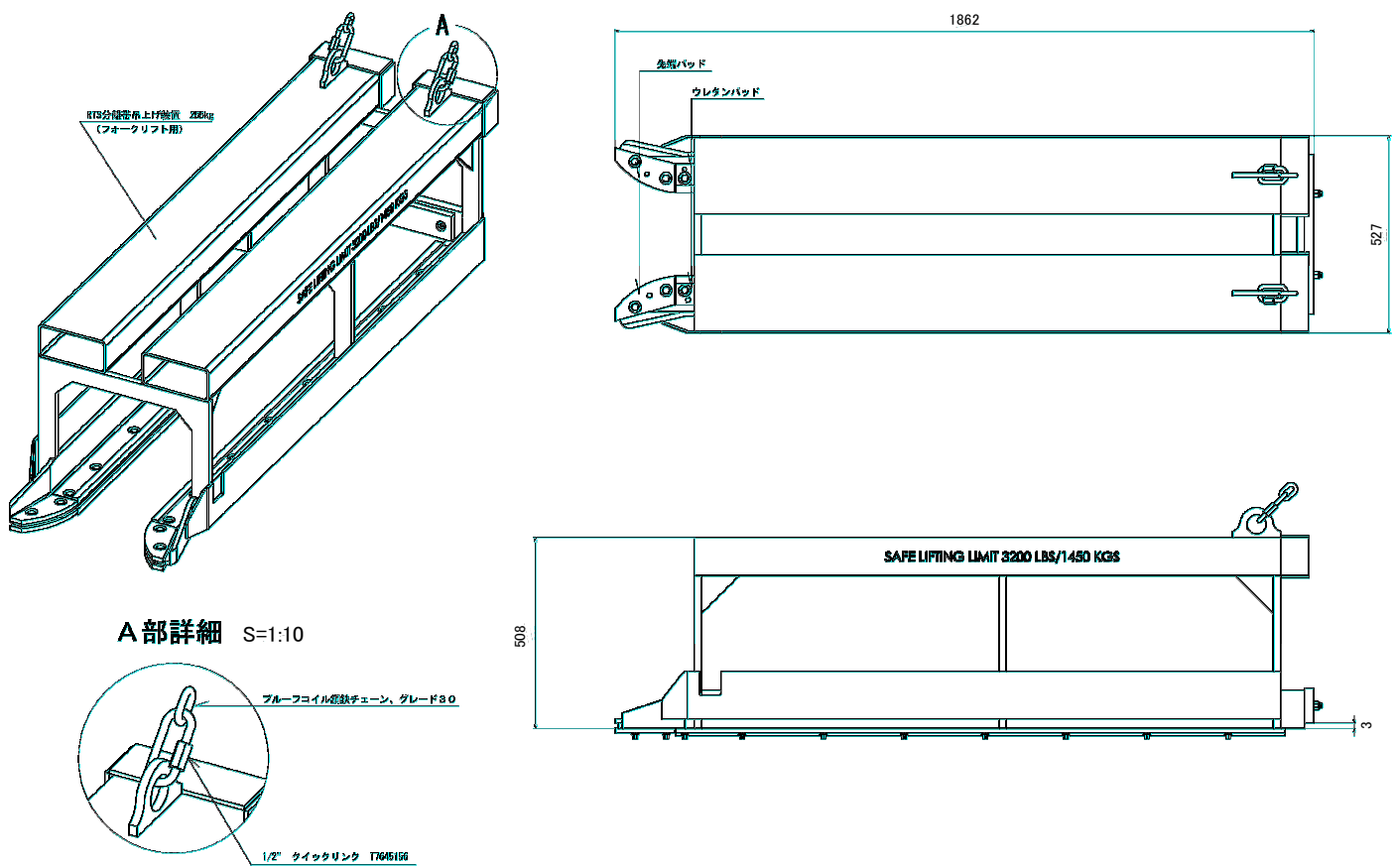
1. 撤去は、本図によらず既設床版撤去後にクレーンにより行う計画とする。

2. 工事に先立ち、事前に設置対象構造物の現地計測を行った上で、寸法や取り合いを確認すること。

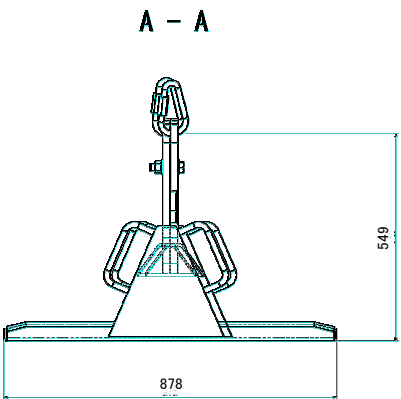
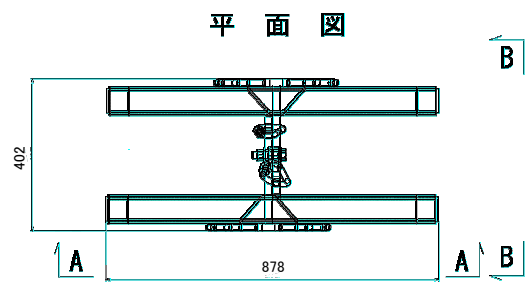
3. 本図は参考図とし、諸条件を確認後に詳細検討を行うこと。

北 陸 自 動 車 道 大 荒 戸 橋 床 版（下り線）取 替 工 事			
図面の種類	撤去・再設置工 落橋防止構造（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

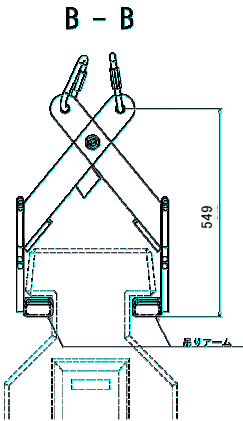
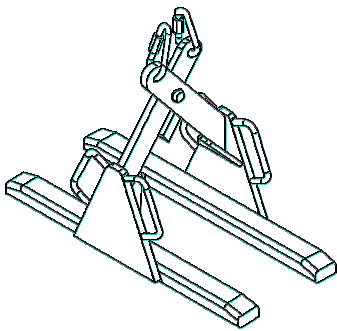
設置用金具（２個用） S=1:20



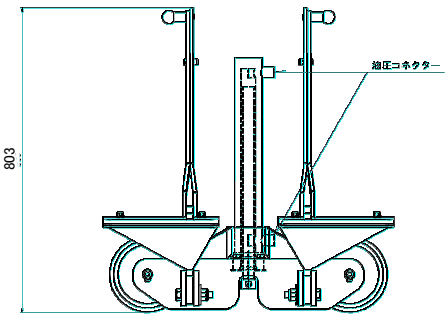
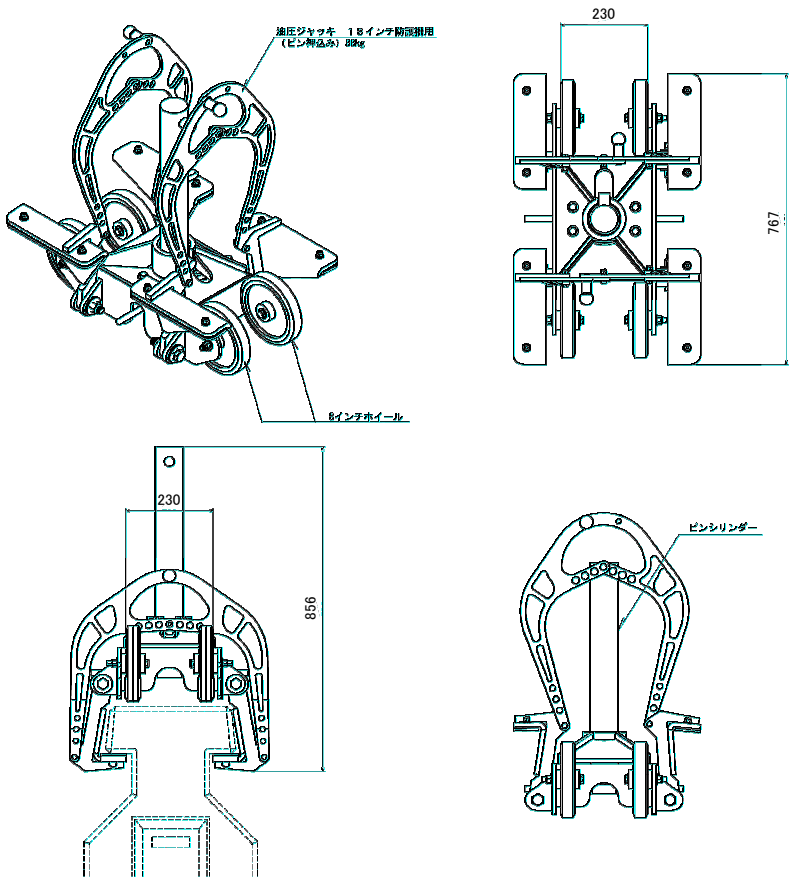
トング S=1:20



全体図

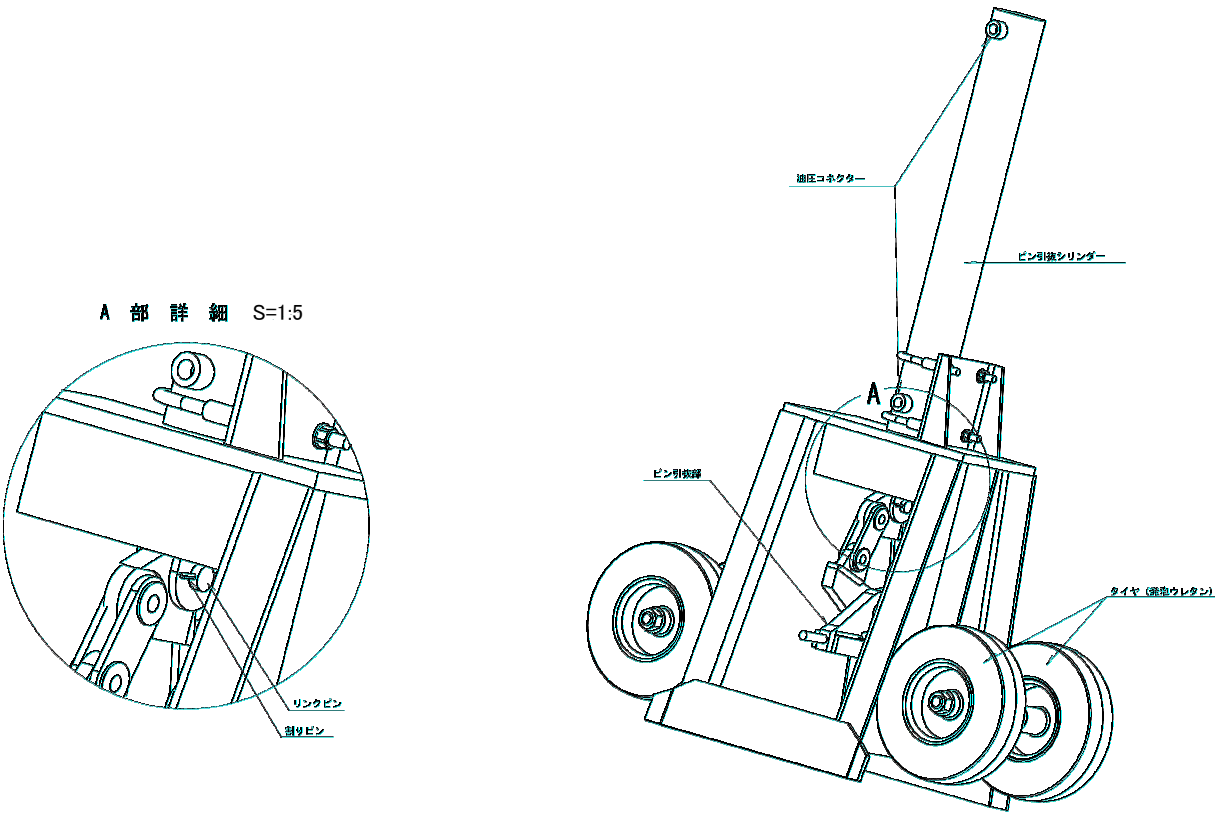


油圧ジャッキ １８インチ防護柵用（ピン押込み） S=1:20

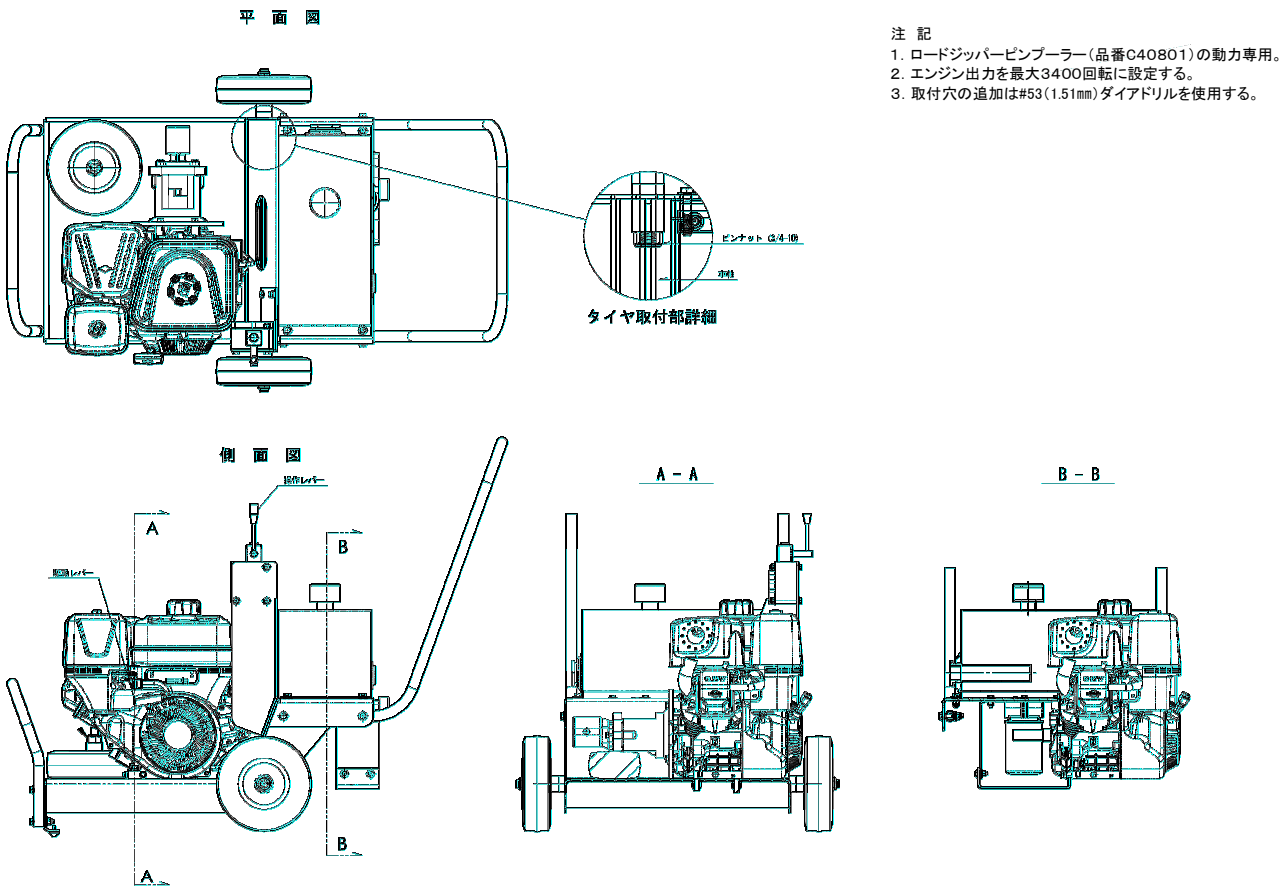


北陸自動車道 大荒戸橋（下り線）床版取替工事			
図面の種類	仮設防護柵設置器具図（１）		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		

油圧ジャッキ １８インチ防護柵用（ピン抜き） S=1:10



油圧ジャッキ １８インチ防護柵用（動力） S=1:12



北 陸 自 動 車 道 大 荒 戸 橋 （ 下 り 線 ） 床 版 取 替 工 事			
図面の種類	仮設防護柵設置器具図（２）		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	北武コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 長岡管理事務所		